

## 資 料 編

猪苗代町障がい者アンケート調査結果

障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児  
福祉計画策定経過

猪苗代町障がい者自立支援協議会委員名簿

平成 29 年度

猪苗代町障がい者ニーズ調査

結果報告書

平成 29 年 8 月

猪 苗 代 町

# 目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の概要	1
（1）調査対象	1
（2）調査期間	1
（3）調査方法	1
（4）回収状況	1
3 報告書のみかた	1
II 調査結果	2
※ 回答者の属性	2
1 日中の過ごし方などについて	6
2 仕事について	12
3 保健・医療について	16
4 生活環境・安心できるまちづくりについて	19
5 サービス利用などについて	25
◇ 自由意見	35

## I 調査の概要

### 1 調査の目的

この調査は、第1期猪苗代町障がい福祉計画（後期）を見直し、平成30年度から平成32年度までの第2期猪苗代町障がい福祉計画（前期）を策定するにあたって、基礎資料として活用することを目的に実施するものです。

### 2 調査の概要

#### （1）調査対象

猪苗代町内に居住する、障がい者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）所持者 1,025人

#### （2）調査期間

調査時期：平成29年7月1日～7月31日まで

#### （3）調査方法

郵送による配付・回収

#### （4）回収状況

配付数	回収数	回収率
1,025	685	66.8%

### 3 報告書のみかた

- ・集計結果は原則として百分率（％）で表すこととし、小数点第2位を四捨五入し第1位までの表記としています。このため、百分率の合計が100にならない場合があります。
- ・母数は、回答者全員が答えるべき設問については有効回答総数、条件付き設問についてはその設問に答えるべき該当者の数とし、それぞれ「n」で表記します。
- ・複数回答を不可とした設問について選択肢を複数選択した場合、「無回答」として処理します。
- ・設問や選択肢が長文の場合、グラフの凡例や文章中で、一部省略して表記する場合があります。

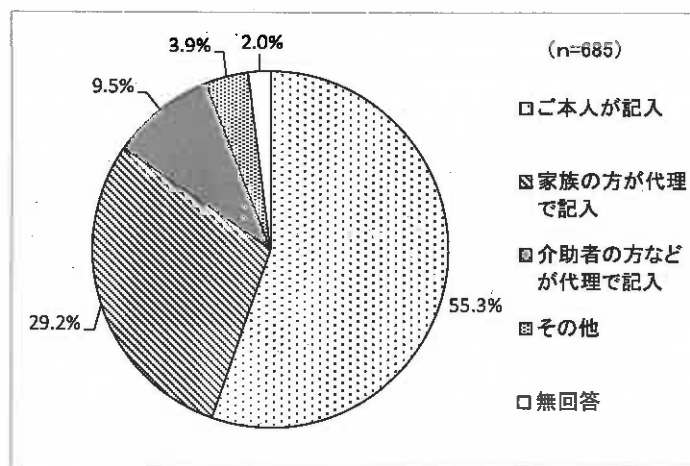
## Ⅱ 調査結果

### ※ 回答者の属性

問1 この調査票にご回答いただく方をお答えください。(1つに○)

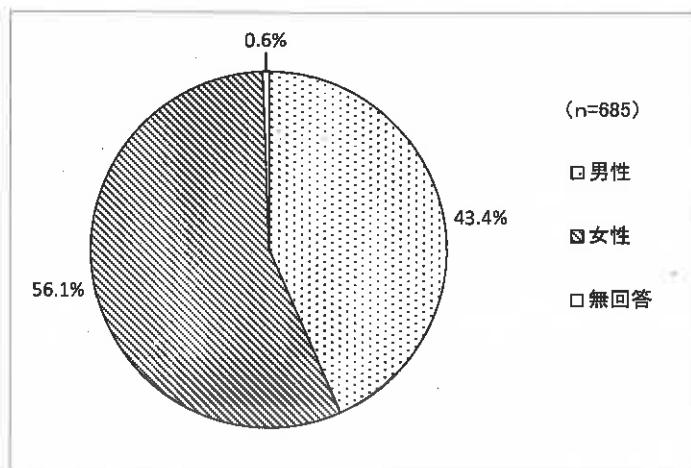
回答者は、「ご本人が記入」が55.3%と最も多く、次いで「家族の方が代理で記入」が29.2%、「介助者の方などが代理で記入」が9.5%となっています。

「その他」(3.9%)は“施設職員”の回答が多くみられます。



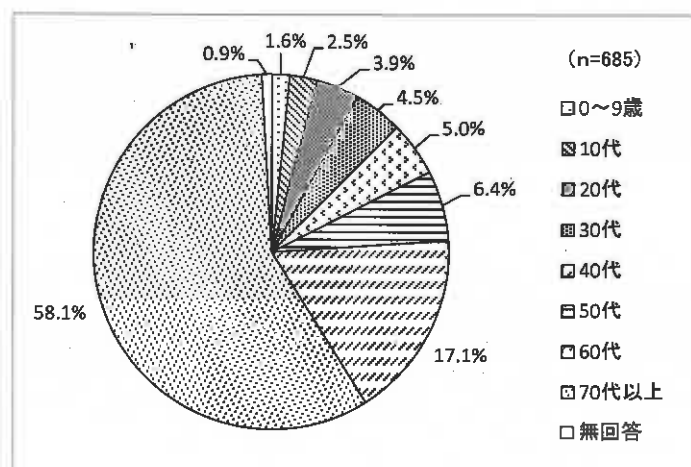
問2 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

回答者の性別は、「男性」が43.4%、「女性」が56.1%と、女性の回答比率が高くなっています。

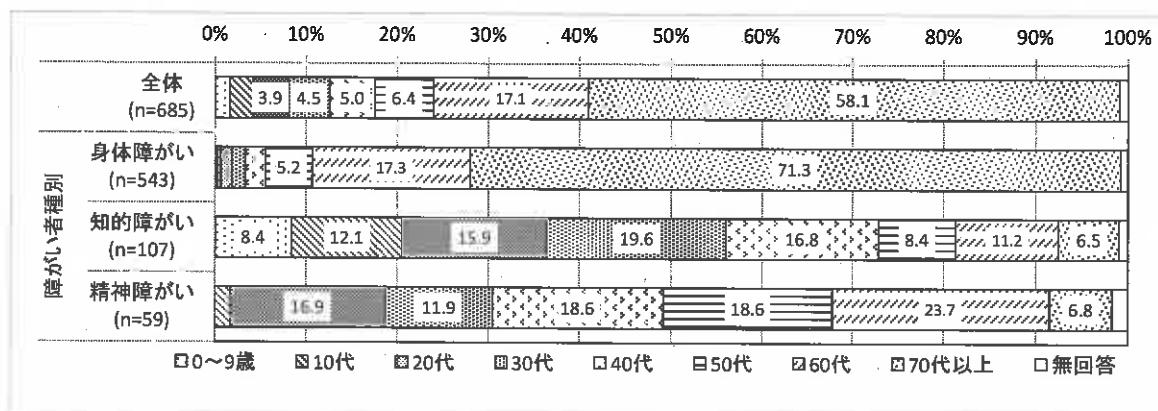


問3 平成29年6月1日現在のあなたの年齢をお答えください。(1つに○)

回答者の年齢は、「70代以上」が58.1%と半数以上を占めています。以下「60代」17.1%、「50代」6.4%と続いており、年齢が高い人の回答が多い結果となっています。



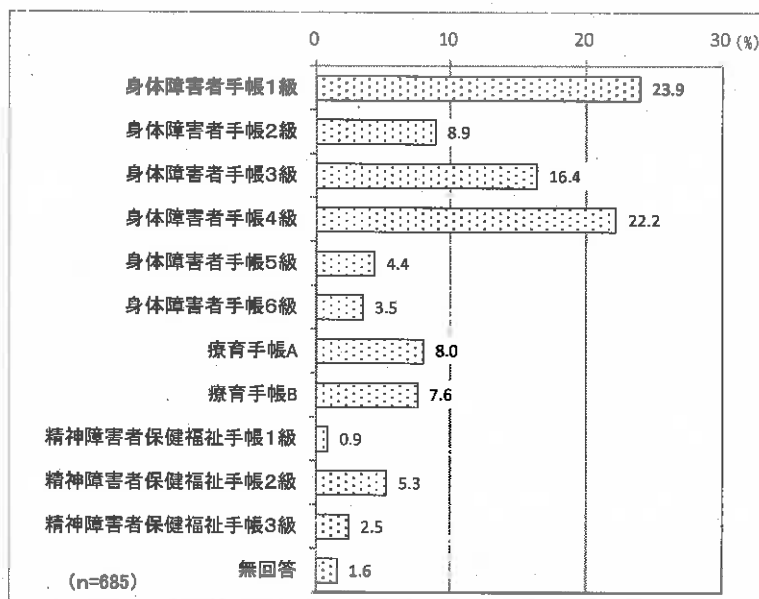
障がい者種別にみると、身体障がいでは、年齢が高い人の比率が高く「70代以上」が71.3%となっています。



問4 あなたは次の手帳をお持ちですか。お持ちの手帳の種類と等級をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

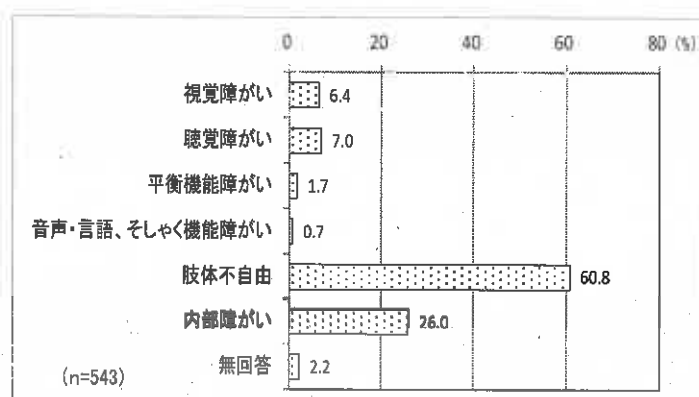
等級別の手帳の所有状況は、「身体障害者手帳1級」が23.9%で最も多く、「身体障害者手帳4級」が22.2%、「身体障害者手帳3級」が16.4%と続いています。

手帳種別にみると身体障害者手帳所有者は全体の79.3%、療育手帳所有者は15.6%、精神障害者保健福祉手帳所有者は8.6%となっています。



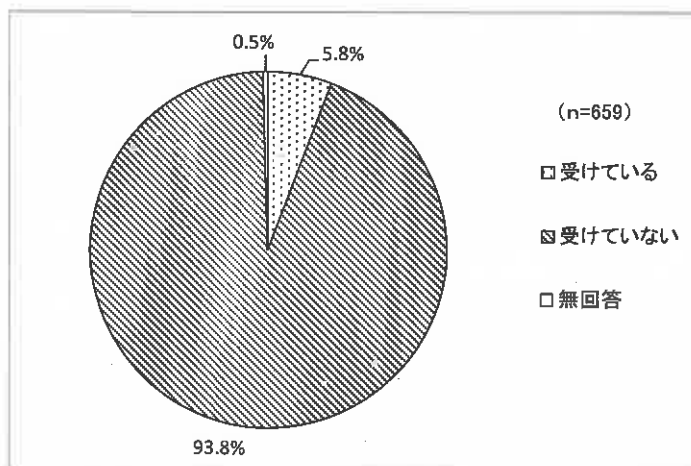
問5 身体障害者手帳をお持ちの方にうかがいます。障がいの種類をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

身体障がい者の障がいの種類は、「肢体不自由」が60.8%と最も多く、「内部障がい」が26.0%、「聴覚障がい」が7.0%、「視覚障がい」が6.4%となっています。



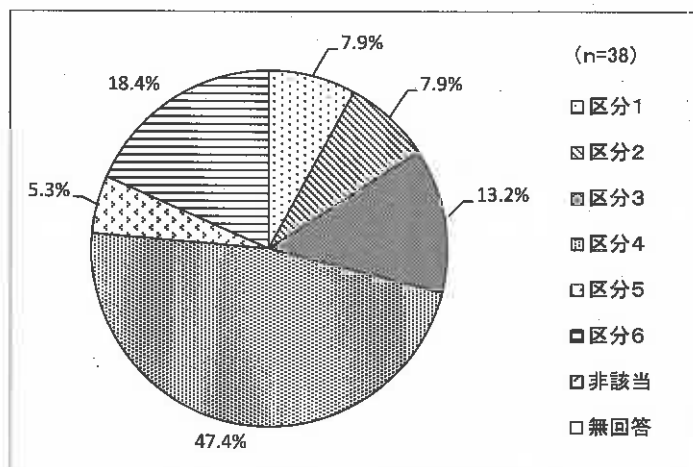
問6 18歳以上の方にうかがいます。障害者総合支援法に基づく、障害支援区分の認定を受けていますか。(1つに○)

障害認定区分を受けている方は、回答者全体(659人)の5.8%(38人)となっています。



認定を受けている方にうかがいます。区分をお答えください。(1つに○)

認定者の認定区分は、「区分4」が47.4%と最も多く、以下「区分6」18.4%、「区分3」13.2%、「区分1」及び「区分2」がともに7.9%、「区分5」5.3%と続きます。



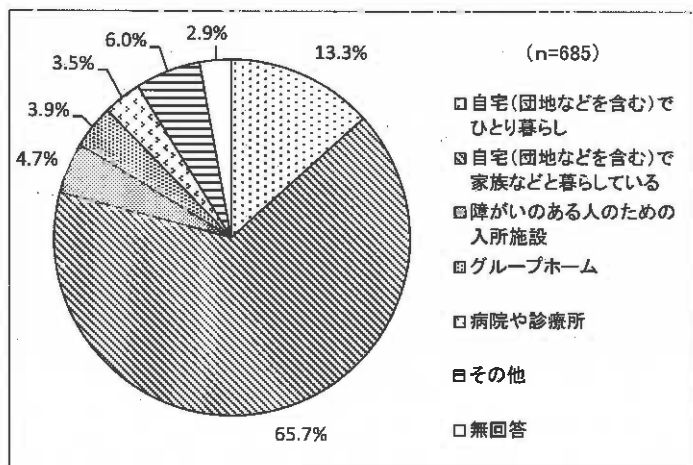
問7 あなたは現在どこで暮らしていますか。(1つに○)

居宅の種類は、「自宅(団地などを含む)で家族などと暮らしている」が65.7%と最も多く、「自宅(団地などを含む)でひとり暮らし」の13.3%と合すると、全体の8割が“自宅”となっています。

以下、「障がいのある人のための入所施設」4.7%、「グループホーム」3.9%と続いています。

「その他」(6.0%)は“特養”の回答が多数を占めています。

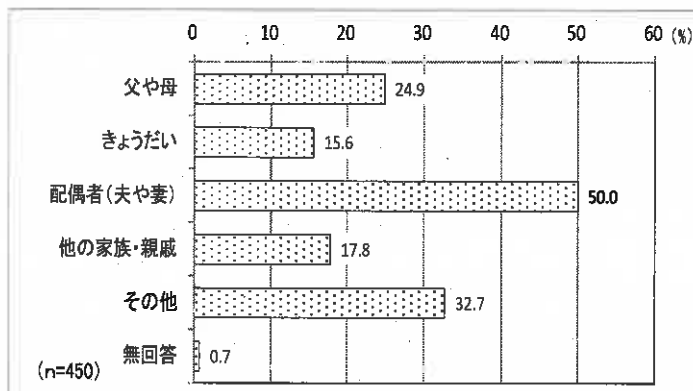
障がい者種別では、知的障がいでは「障がいのある人のための入所施設」が23.4%、「グループホーム」が15.9%となっています。



問8 自宅で家族などと暮らしている方にうかがいます。どなたと一緒に暮らしていますか。(あてはまるものすべてに○)

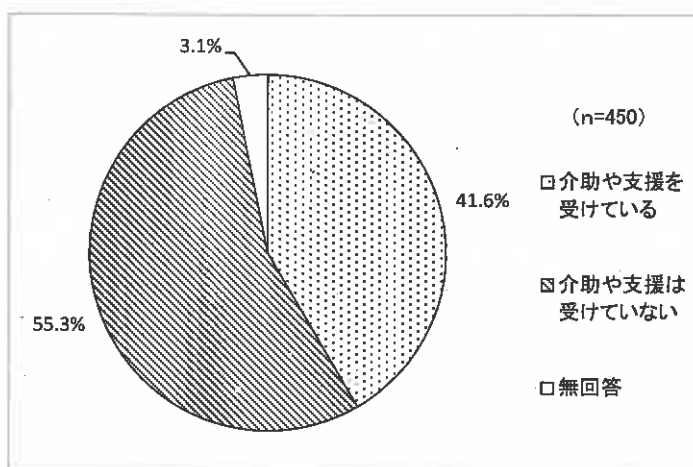
同居している家族は、「配偶者(夫や妻)」が50.0%と最も多く、次いで「父や母」が24.9%、「他の家族・親戚」17.8%、「きょうだい」15.6%となっています。

なお、「その他」(32.7%)は“子ども”“子ども夫婦”、“祖父母”などの回答が多くなっています。



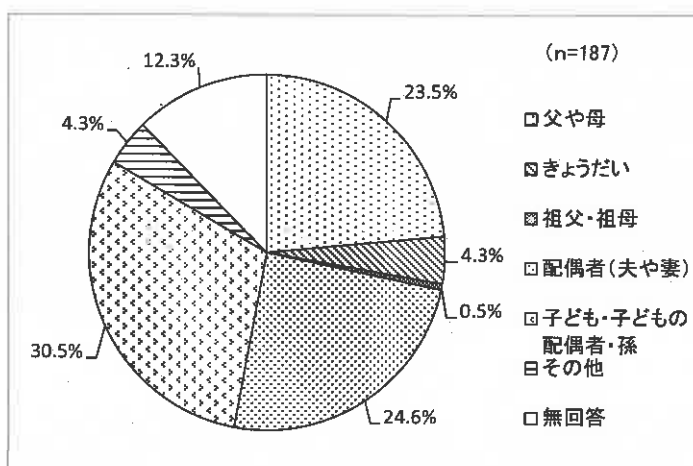
問9 あなたは現在、家族や親戚などに介助や支援をしてもらっていますか。(1つに○)

家族・親戚からの介助や支援については、「介助や支援を受けている」が41.6%、「介助や支援は受けていない」が55.3%となっています。



問10 家族などに介助や支援をしてもらっている方にうかがいます。主に介助や支援をしている方は、あなたからみてどなたですか。(1つに○)

介助・支援をしてくれる人は、「子ども・子どもの配偶者・孫」が30.5%と最も多く、「配偶者(夫や妻)」が24.6%、「父や母」が23.5%となっています。



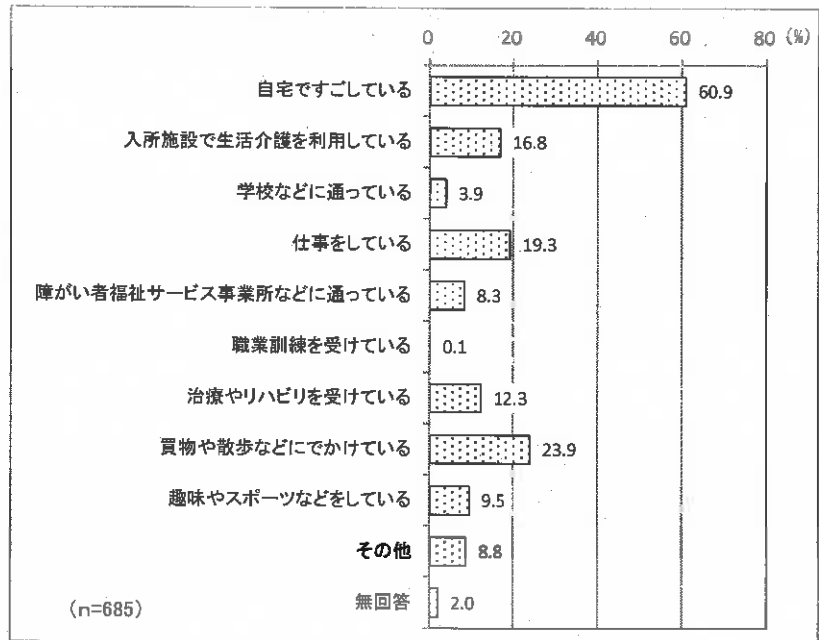


# 1 日中の過ごし方などについて

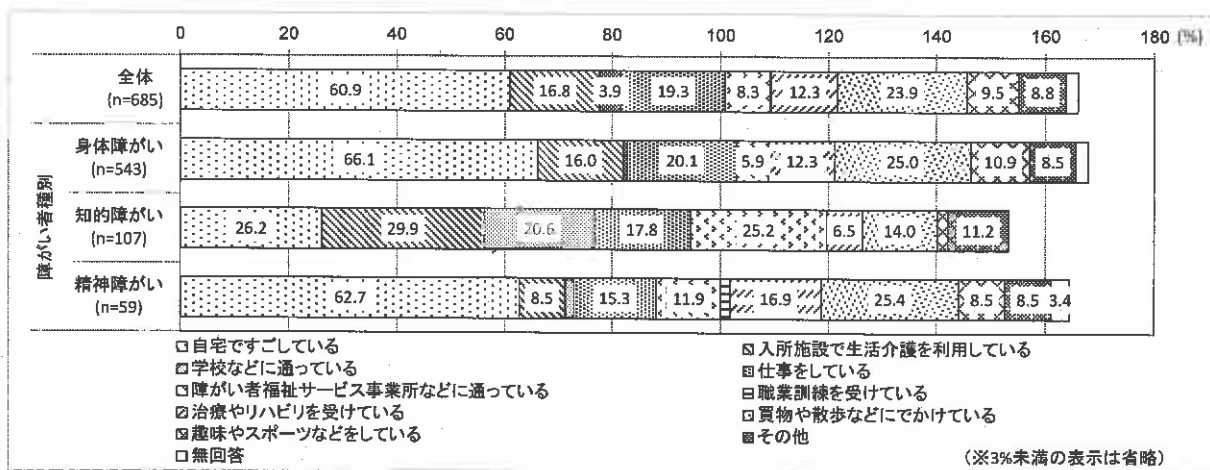
問 11 あなたは、昼間主にどのようにすごしていますか。(3つまで○)

昼間の主な過ごし方は、「自宅ですべてしている」が60.9%と最も多く、「買物や散歩などにでかけている」が23.9%、「仕事をしている」が19.3%などとなっています。

「その他」(8.8%)は「デイサービス」「施設」「病院」「畑仕事」などの回答が多くなっています。

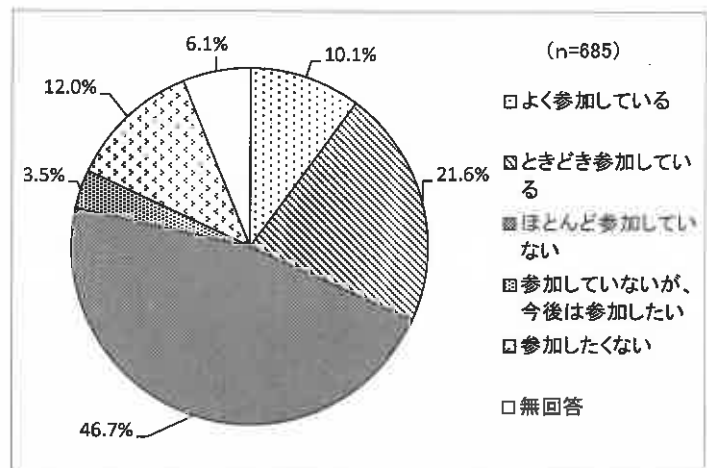


障がい者種別にみると、知的障がいでは「自宅で過ごしている」は26.2%にとどまり、「入所施設で生活介護を利用している」(29.9%)や「障がい者福祉サービス事業所などに通っている」(25.2%)など、昼間は施設などで過ごしている方が多くなっています。

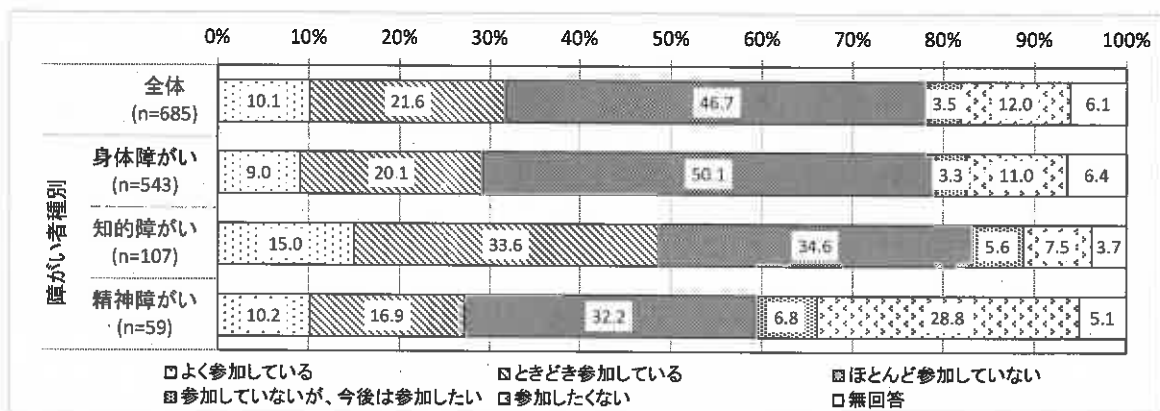


問 12 あなたは自治会（町内会）の活動やお祭り、運動会など、地域の行事に参加していますか。（1つに○）

地域の行事への参加状況は、「ほとんど参加していない」が46.7%と最も多く、以下「ときどき参加している」が21.6%、「参加したくない」が12.0%、「よく参加している」が10.1%となっています。

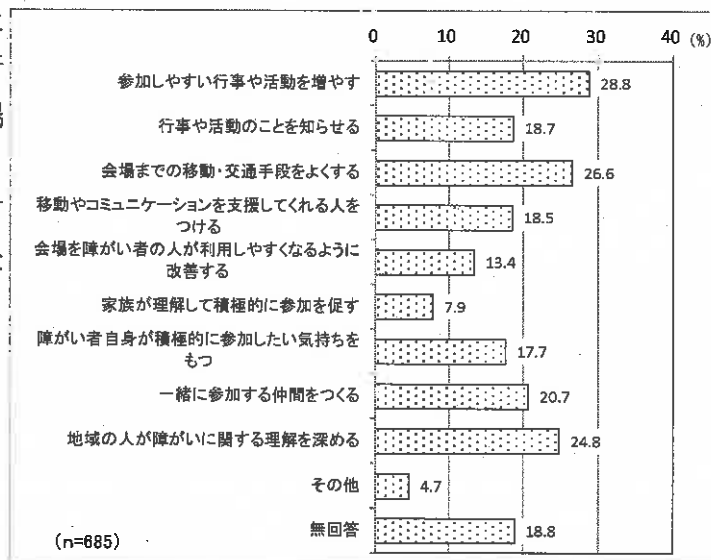


障がい者種別にみると、知的障がいでは「よく参加している」（15.0%）、「ときどき参加している」（33.6%）を合わせて「参加している」が48.6%となっています。一方、精神障がいでは「参加したくない」が28.8%と高くなっています。

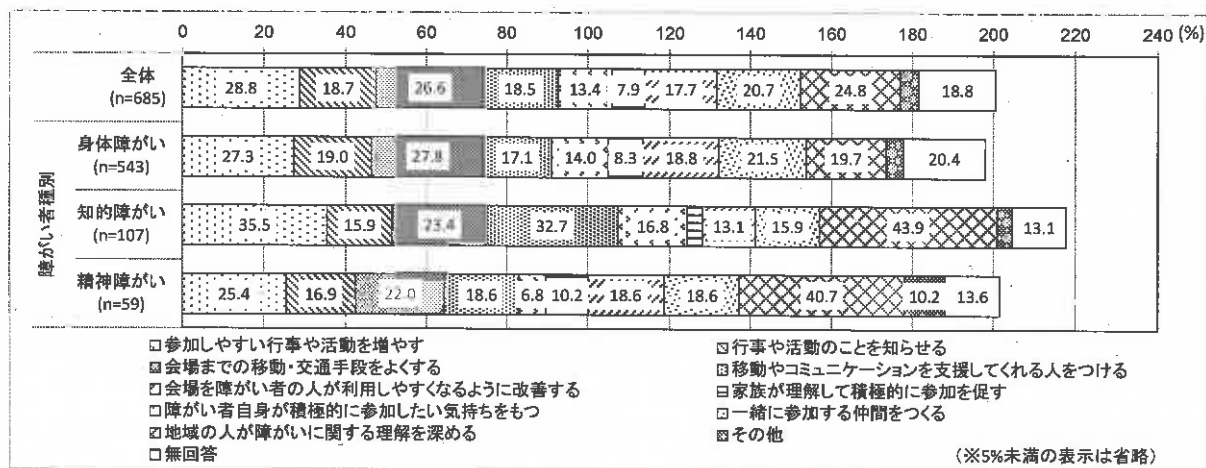


問 13 あなたは、障がいのある人が地域活動などに参加しやすくするために、どのようなことが大切だと思いますか。(3つまで○)

障がい者が地域活動に参加するために大切なことは、「参加しやすい行事や活動を増やす」(28.8%)や「会場までの移動・交通手段をよくする」(26.6%)、「地域の人が障がいに関する理解を深める」(24.8%)が上位となっています。



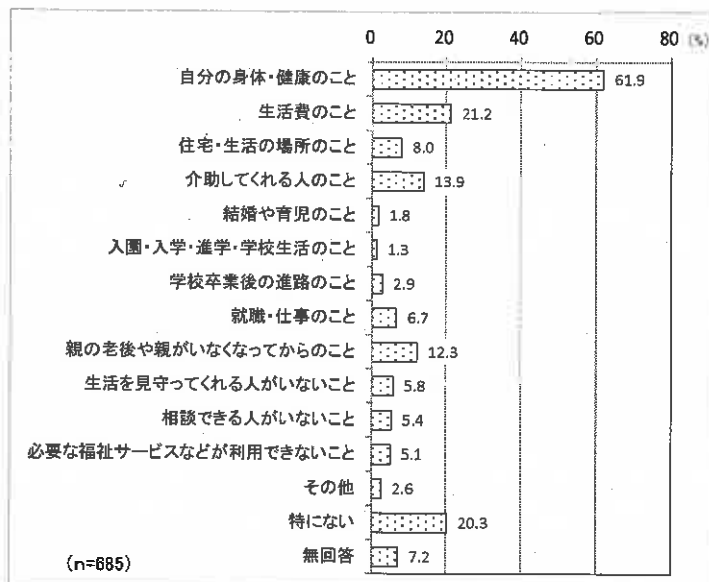
障がい者種別にみると、身体障がいでは「会場までの移動・交通手段をよくする」が27.8%と最も高く、移動手段を重視している方が多くなっています。一方、知的障がいや精神障がいでは「地域の人が障がいに関する理解を深める」がそれぞれ43.9%、40.7%と最も高くなっています。



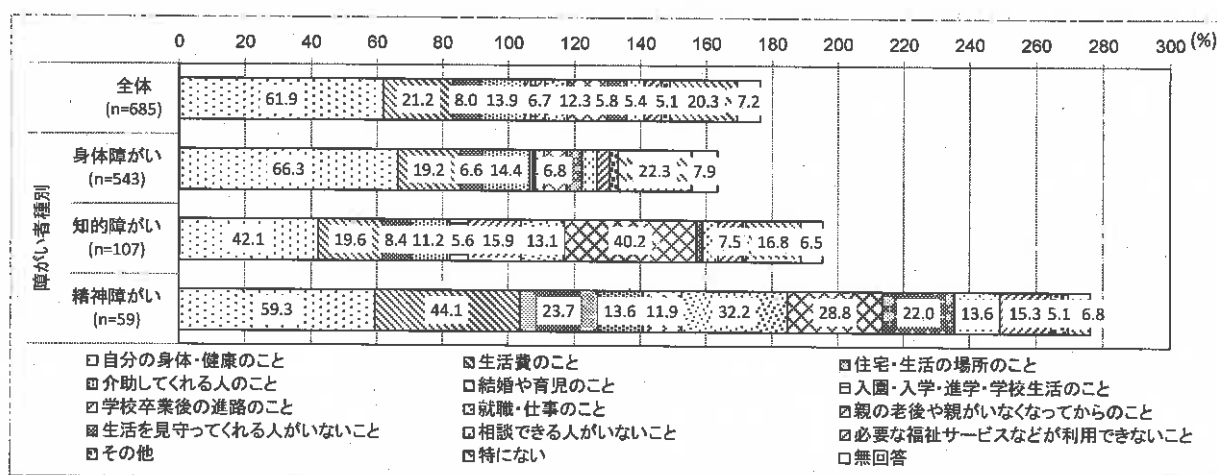
問 14 あなたは、現在の生活で困っていることや不安に思っていることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

困っていることや不安に思っていることは、「自分の身体・健康のこと」が61.9%と最も多く、以下「生活費のこと」(21.2%)、「介助してくれる人のこと」(13.9%)、「親の老後や親がいなくなってしまうこと」(12.3%)と続きます。

なお、「特になし」は20.3%となっています。



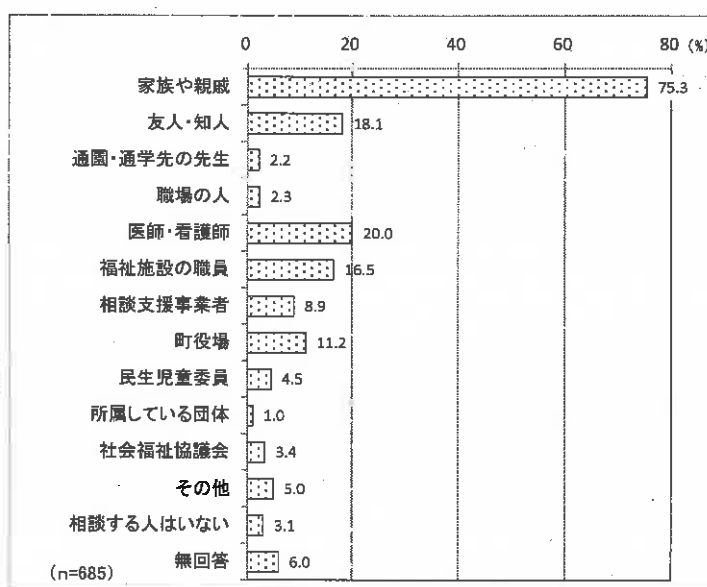
障がい者種別にみると、知的障がいでは「親の老後や親がいなくなってしまうこと」が40.2%となっており、他と比較して高い比率となっています。精神障がいでは「生活費のこと」(44.1%)や「住宅・生活の場所のこと」(23.7%)、「就職・仕事のこと」(32.2%)などが他より高い比率となっています。



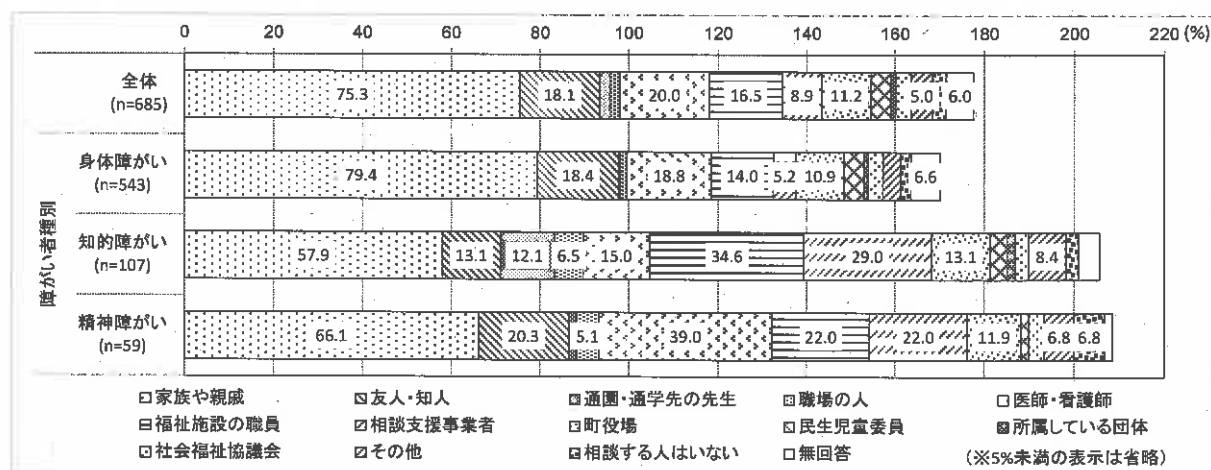
問 15 あなたは、心配ごとや悩みがあった場合、だれに相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

心配ごとや悩みの相談相手として、「家族や親戚」は75.3%と多数を占めています。以下「医師・看護師」が20.0%、「友人・知人」が18.1%、「福祉施設の職員」が16.5%となっています。

なお、「相談する人はいない」は3.1%となっています。

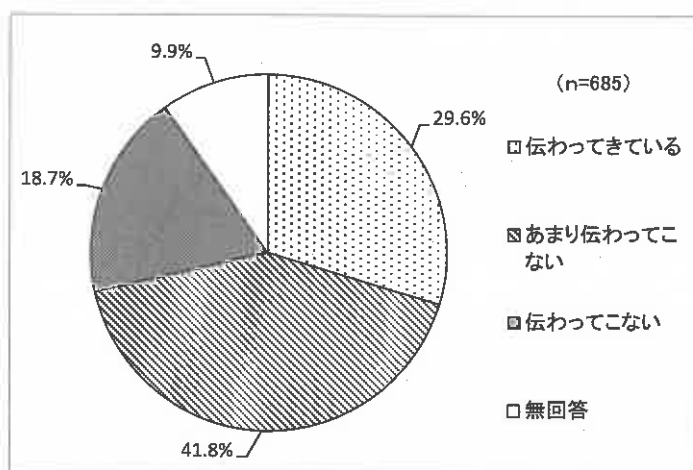


障がい者種別にみると、知的障がいでは「福祉施設の職員」(34.6%)や「相談支援事業者」(29.0%)が、精神障がいでは「医師・看護師」(39.0%)が、それぞれ他障がいより高い比率となっています。

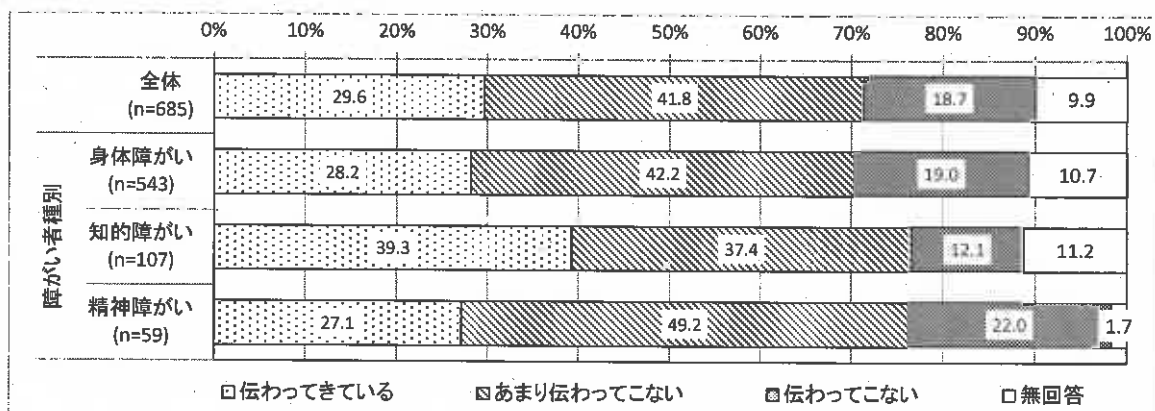


問 16 あなたに、福祉サービスなどに関する情報は十分に伝わってきていますか。(1  
つに○)

情報の伝達については、「あまり伝わっていない」が41.8%で最も多く、「伝わってきている」が29.6%、「伝わっていない」が18.7%となっています。



障がい者種別にみると、「あまり伝わっていない」と「伝わっていない」を合わせた“伝わっていない”は、「精神障がい」が71.2%と最も高く、「身体障がい」も61.2%と全体(60.5%)より高い比率となっています。

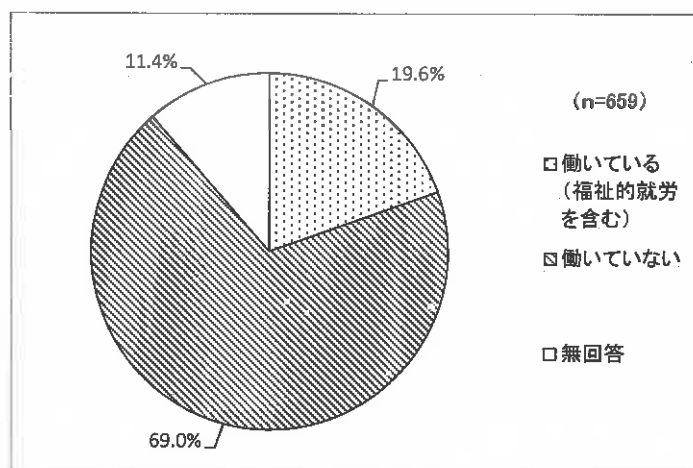


## 2 仕事について

★宛名の「あなた」が、18歳未満の場合は問22に進んでください。

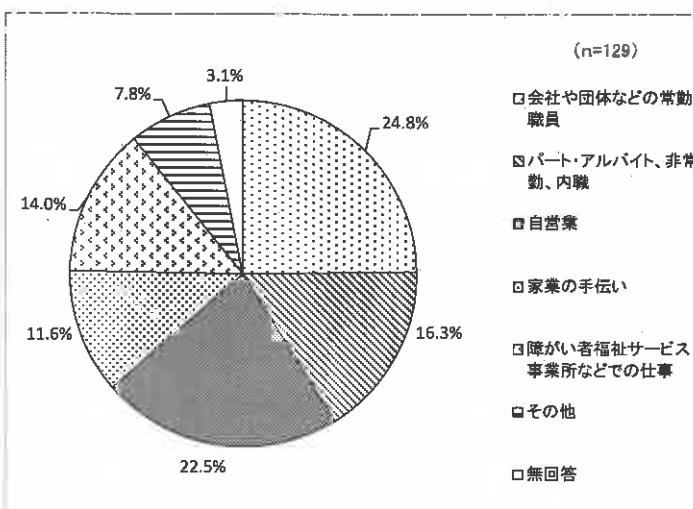
問17 あなたは、現在働いていますか。  
(1つに○)

現在「働いている(福祉的就労を含む)」は19.6%(129人)となっています。

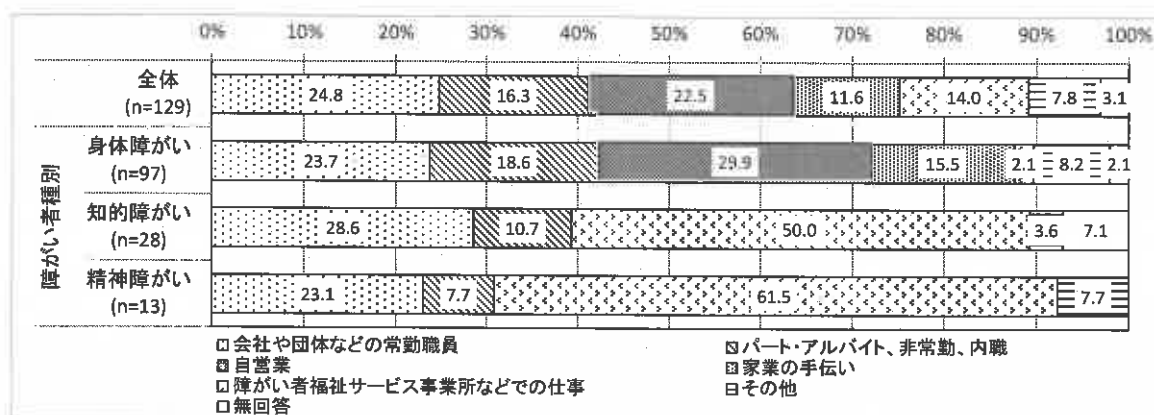


問18 働いている方にうかがいます。どのような仕事をされていますか。(1つに○)

仕事は、「会社や団体などの常勤職員」が24.8%、次いで「自営業」が22.5%、「パート・アルバイト、非常勤、内職」が16.3%、「障がい者福祉サービス事業所などでの仕事」が14.0%、「家業の手伝い」が11.6%と、大きく分かれています。



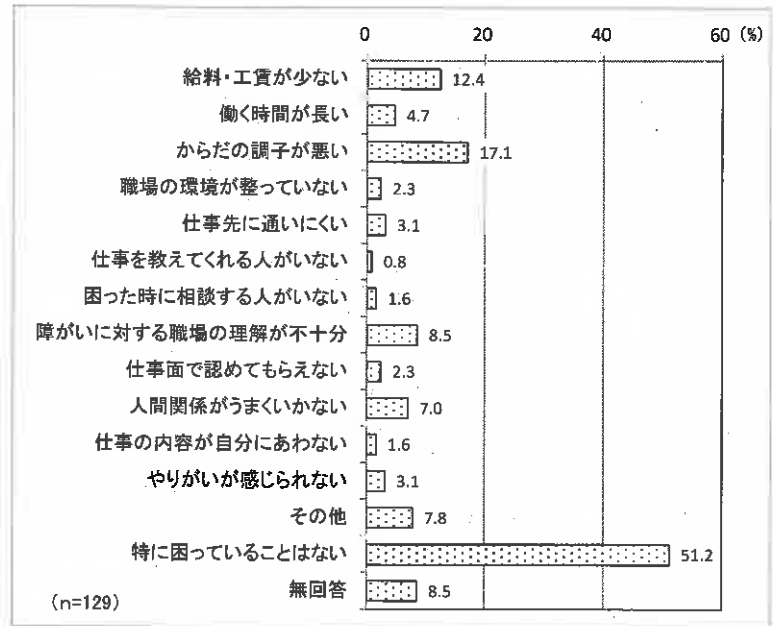
障がい者種別にみると、知的障がい及び精神障がいは「障がい者福祉サービス事業所などでの仕事」が半数以上と高い比率となっています。



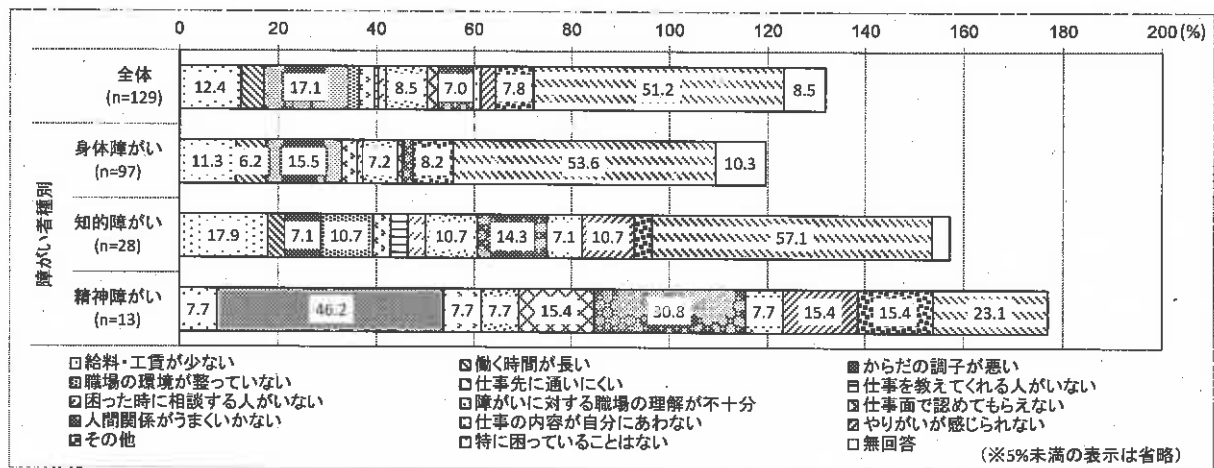
問 19 働いている方にうかがいます。仕事で不安なことや困ることがありますか。(4  
つまで〇)

仕事での不安や困りごとについて「特に困っていることはない」が51.2%と半数を占めています。

不安・困りごとの内容では、「からだの調子が悪い」が17.1%、「給料・工賃が少ない」が12.4%などの比率が高くなっています。



障がい者種別にみると、知的障がいは「給料・工賃が少ない」(17.9%)が、精神障がいで「働く時間が長い」(46.2%)や「人間関係がうまくいかない」(30.8%)が、それぞれ他障がいより高くなっています。

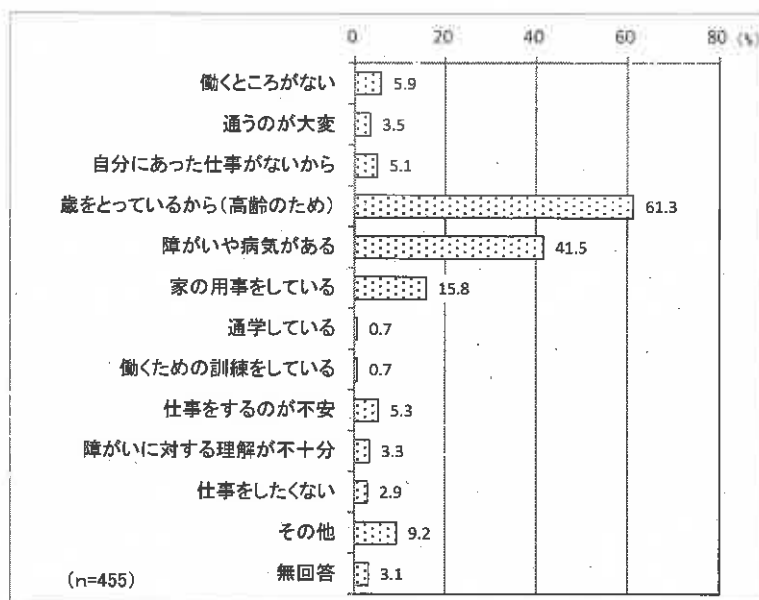




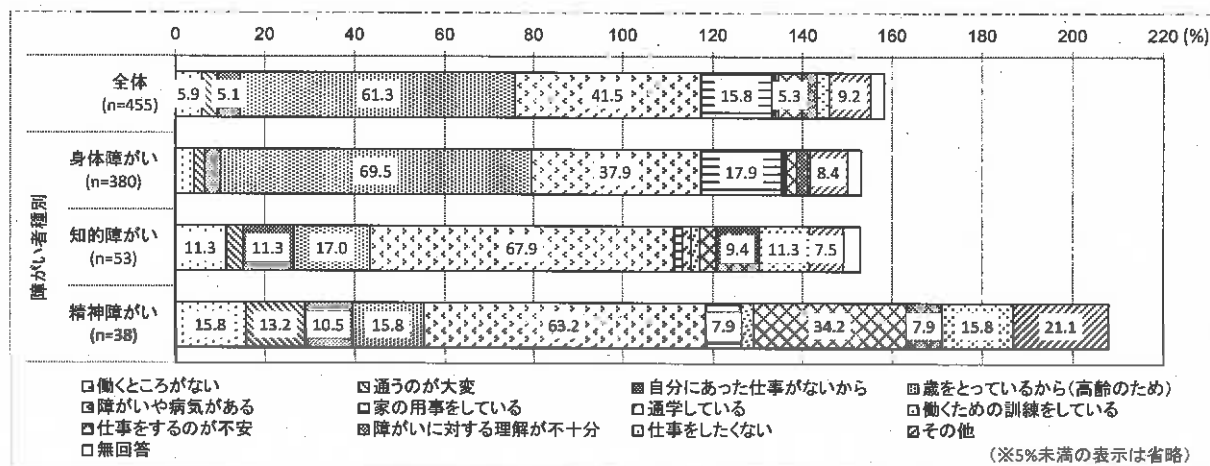
問 20 働いていない方にうかがいます。働いていない主な理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

働いていない理由は、「歳をとっているから（高齢のため）」が61.3%と最も多く、次いで「障がいや病気がある」が41.5%、「家の用事をしている」が15.8%となっています。



障がい者種別にみると、身体障がいでは「歳をとっているから（高齢のため）」が69.5%と最も高いのに対し、知的障がいや精神障がいでは「障がいや病気がある」がそれぞれ67.9%、63.2%と最も高くなっています。

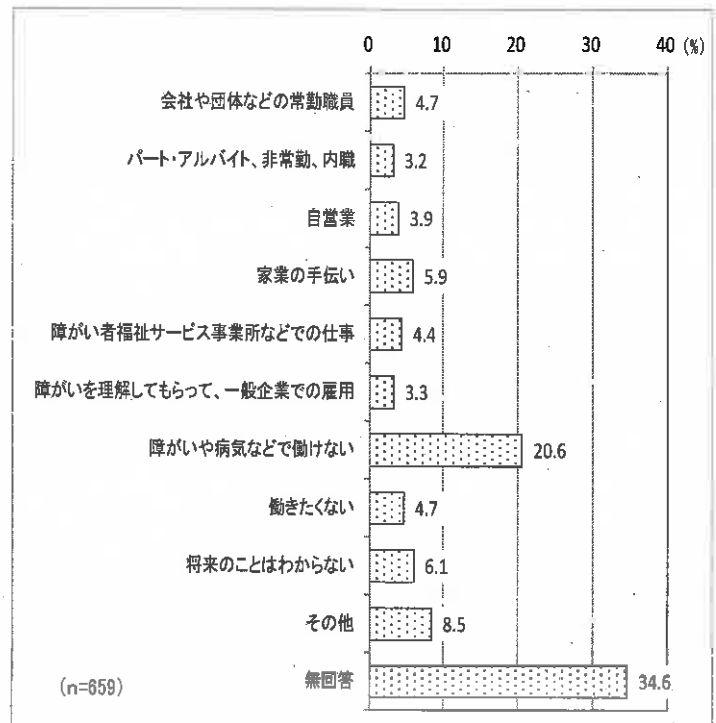


問 21 あなたは、今後どのような形で働きたいですか。働いている方は望ましいと思う働き方を、働いていない方はお考えをお答えください。（1つに○）

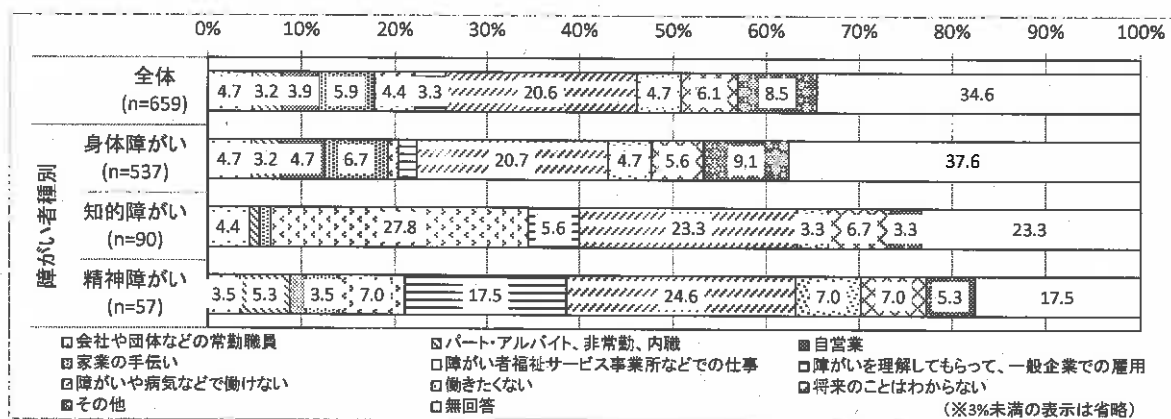
今後の希望する働き方は、「家業の手伝い」が 5.9%、「会社や団体などの常勤職員」が 4.7%、「障がい者福祉サービス事業所などでの仕事」が 4.4%などとなっています。

なお「障がいや病気などで働けない」が 20.6%となっており、「その他」（8.5%）は“高齢のため働けない”や“必要ない”といった回答が多くなっています。

また、「将来のことはわからない」が 6.1%となっています。



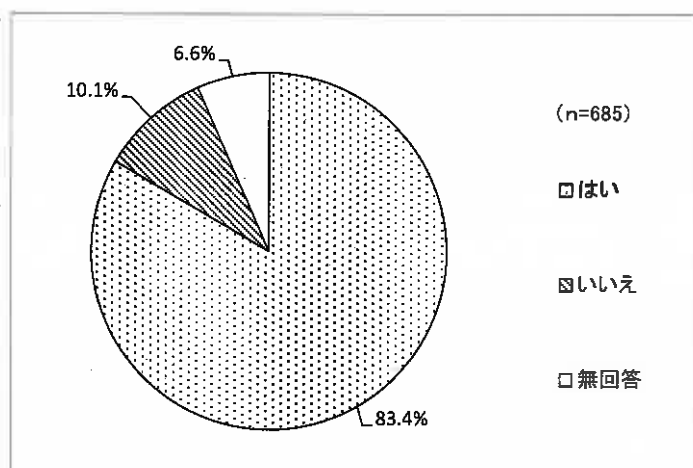
障がい者種別にみると、身体障がい及び精神障がいは「障がいや病気などで働けない」が最も高くなっていますが、知的障がいは「障がい者福祉サービス事業所などでの仕事」が 27.8%と最も高い比率となっています。



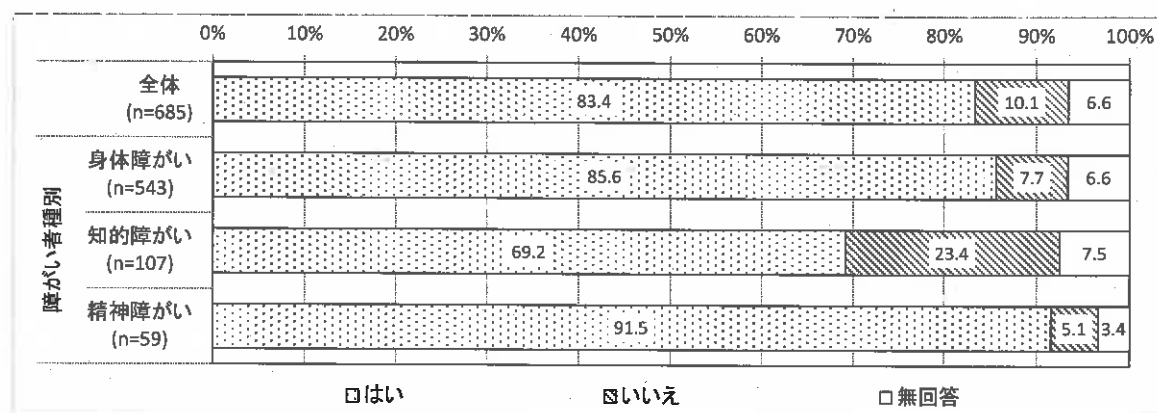
### 3 保健・医療について

問 22 あなたは、定期的に病院や診療所に通っていますか。(1つに○)

病院や診療所への定期的な通院は、「はい」が 83.4%、「いいえ」が 10.1%となっています。

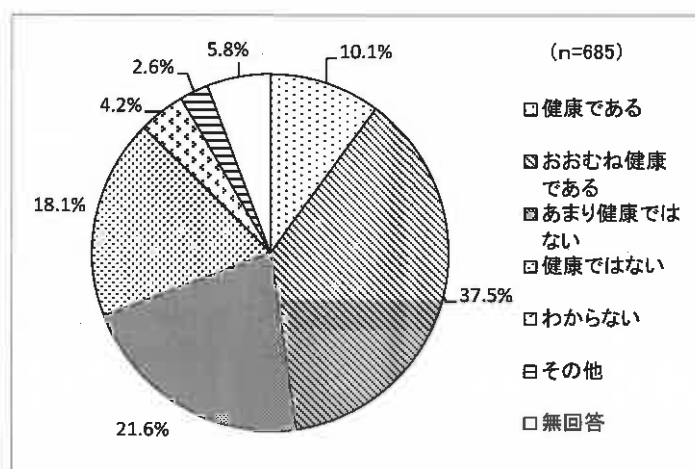


障がい者種別に「はい」の回答をみると、精神障がいは 91.5%、身体障がいは 85.6%と高い比率となっています。しかし知的障がいは 69.2%と、他より 15 ポイント以上も低い比率となっています。

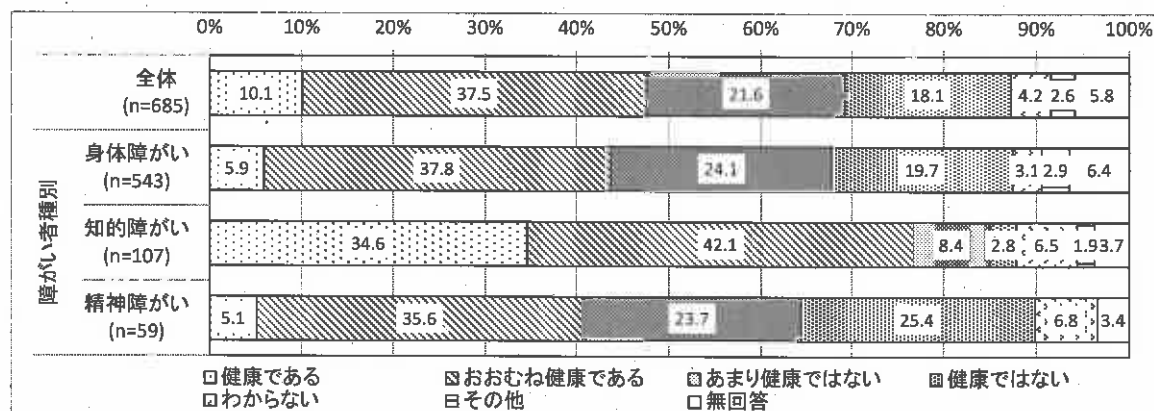


問 23 あなたは、現在のご自身の健康状態をどのように思いますか。(1つに○)

健康状態は、「おおむね健康である」が37.5%と最も多く、次いで「あまり健康ではない」が21.6%、「健康ではない」が18.1%、「健康である」が10.1%となっています。

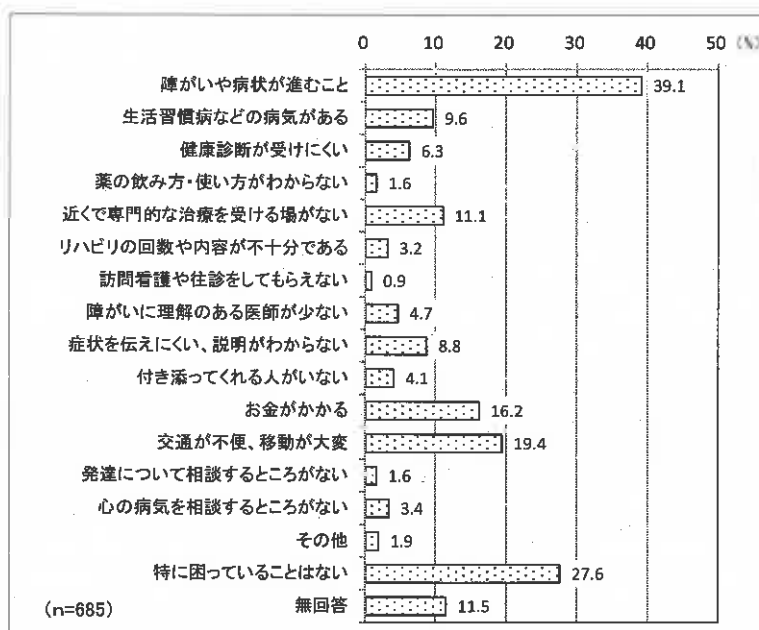


障がい者種別にみると、知的障がいは「健康である」が34.6%と、全体の10.1%を大きく上回る高い比率となっています。

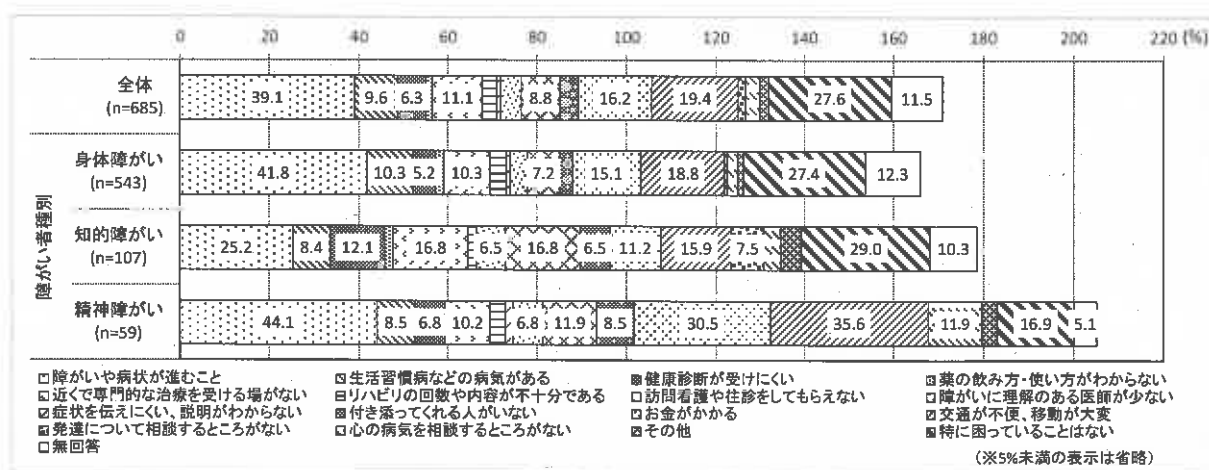


問 24 あなたは、保健・医療面で困っていることや不安なことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

保健・医療面での困りごと・不安は、「障がいや病状が進むこと」が39.1%で最も多く、次いで「交通が不便、移動が大変」が19.4%、「お金がかかる」が16.2%などとなっています。なお、「特に困っていることはない」が27.6%となっています。



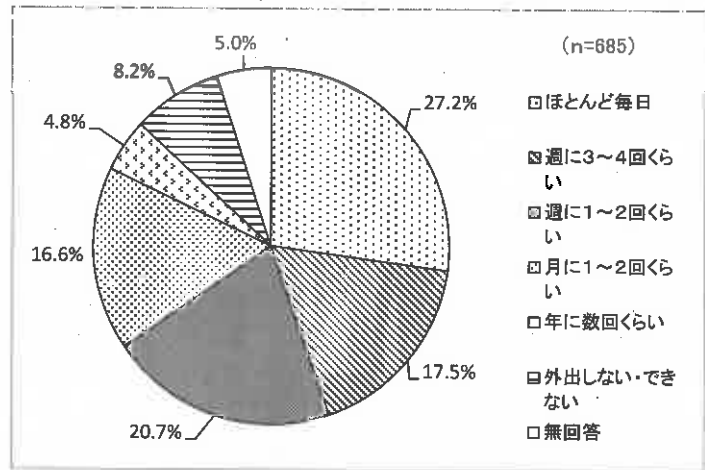
障がい者種別にみると、知的障がいでは「健康診断が受けにくい」(12.1%)や「近くで専門的な治療を受ける場がない」(16.8%)、「症状を伝えにくい、説明がわからない」(16.8%)、「発達について相談するところがない」(7.9%)などが、身体障がいでは「交通が不便、移動が大変」(35.6%)や「お金がかかる」(30.5%)が、それぞれ他の障がいより高い比率となっています。



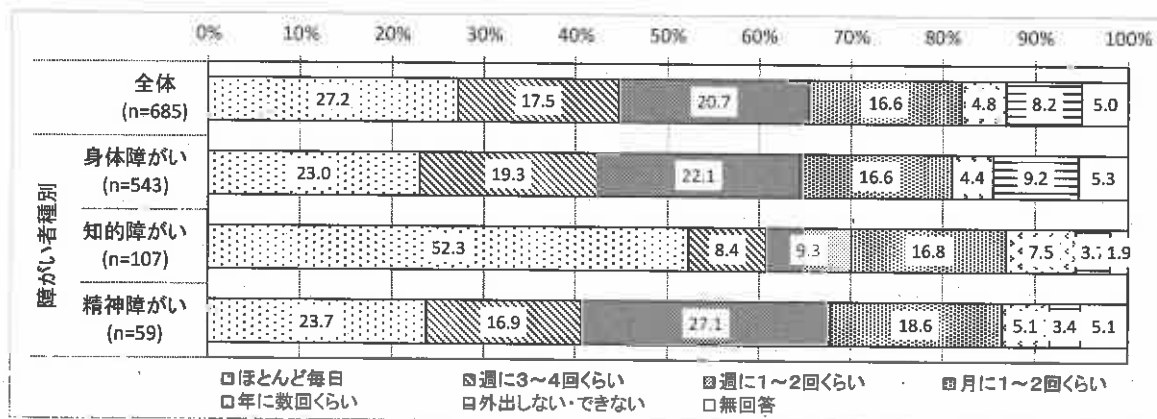
#### 4 生活環境・安心できるまちづくりについて

問 25 あなたの外出の回数はどれくらいですか。(障がい福祉サービス・通学・通勤・その他散歩や買物も外出とします。)(1つに○)

外出の頻度は、「ほとんど毎日」が27.2%と最も多く、以下「週に1～2回くらい」が20.7%、「週に3～4回くらい」が17.5%、「月に1～2回くらい」が16.6%となっています。



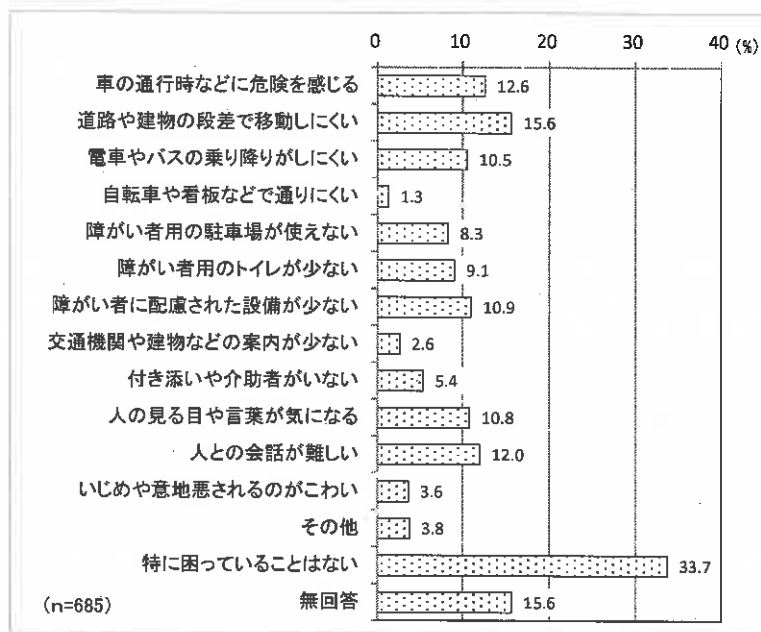
障がい者種別にみると、知的障がいでは「ほとんど毎日」が52.3%と高く、他の障がいより2倍以上高い比率となっています。



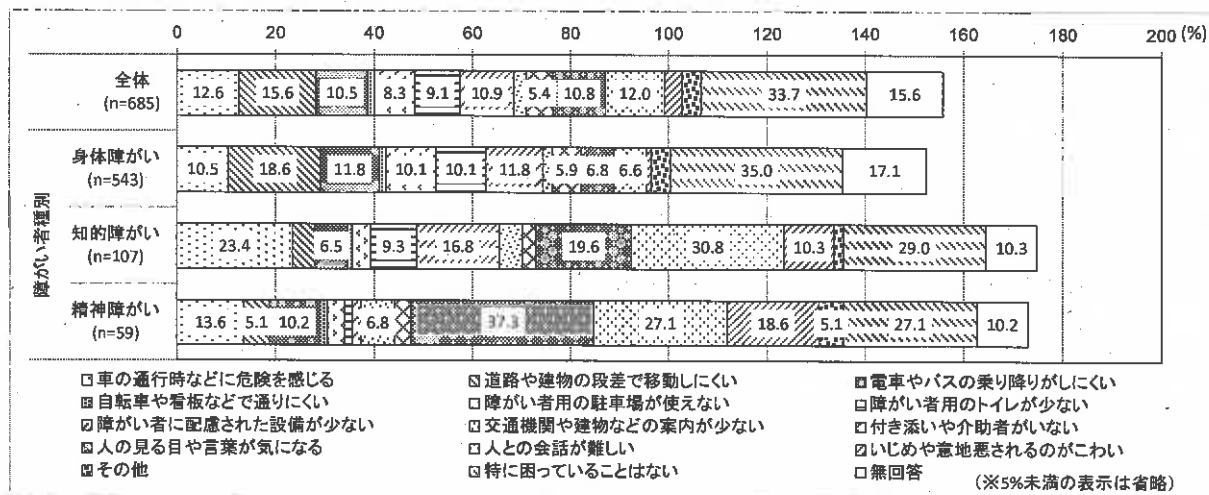
問 26 あなたは、外出先で困ることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

外出先での困りごとは、「道路や建物の段差で移動しにくい」が15.6%と最も多く、以下「車の通行時などに危険を感じる」が12.6%、「人との会話が難しい」が12.0%、「障がい者に配慮された設備が少ない」が10.9%、「人の見る目や言葉が気になる」が10.8%、「電車やバスの乗り降りがしにくい」が10.5%などとなっています。

なお、「特に困っていることはない」が33.7%となっています。



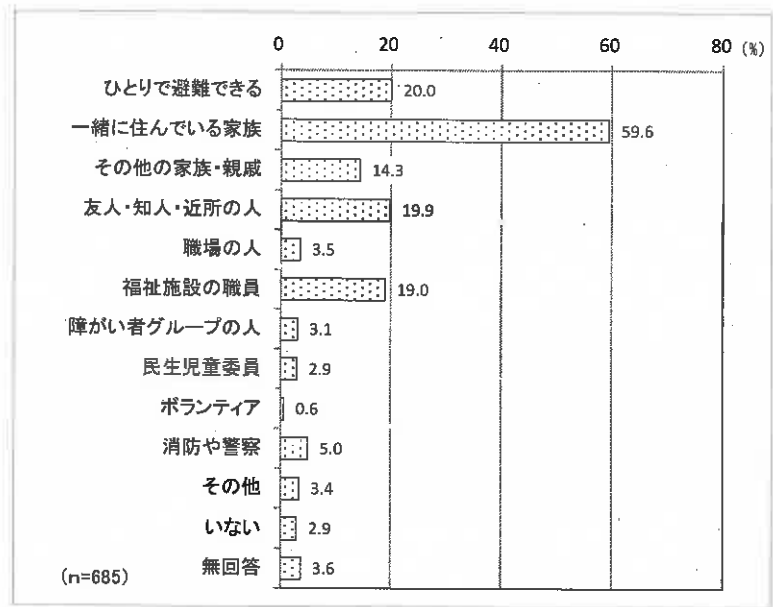
障がい者種別にみると、身体障がい者は「道路や建物の段差で移動しにくい」(18.6%)や「障がい者用の駐車場が使えない」(10.1%)が、知的障がい者は「車の通行時などに危険を感じる」(23.4%)や「人との会話が難しい」30.8%などが、精神障がい者は「人の見る目や言葉が気になる」(37.3%)や「いじめや意地悪されるのが怖い」(18.6%)などが、それぞれ他の障がいより高い比率となっています。



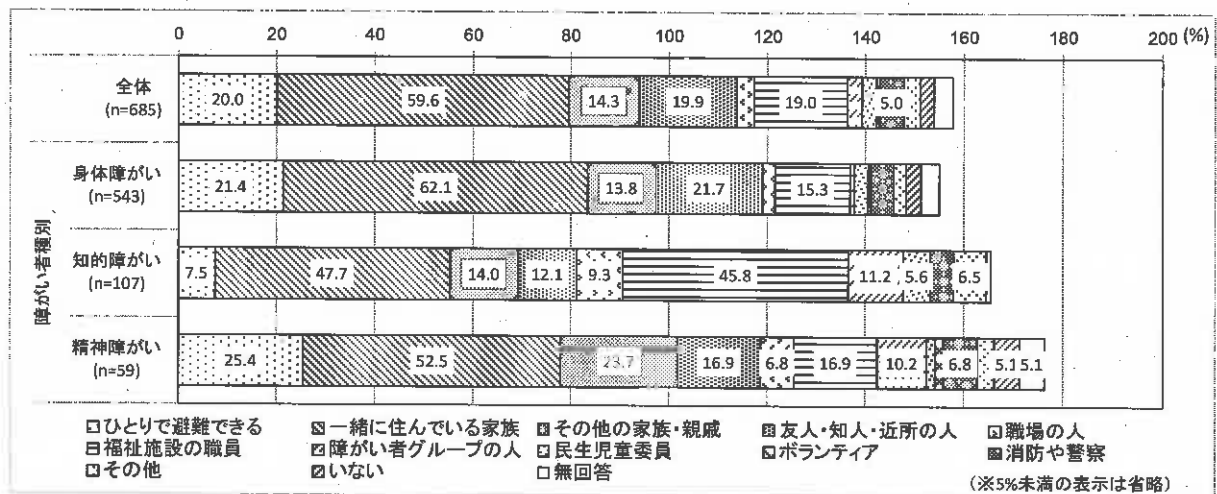
問 27 あなたは、火事や地震などの災害が発生して避難する場合に、頼りにできる人がいますか。(あてはまるものすべてに○)

災害発生時に頼りに出来る人は、「一緒に住んでいる家族」が59.6%と多数を占めており、以下「友人・知人・近所の人」(19.9%)、「福祉施設の職員」(19.0%)、「その他の家族・親戚」(14.3%)と続いています。

一方、「ひとりで避難できる」が20.0%、「いない」が2.9%となっています。



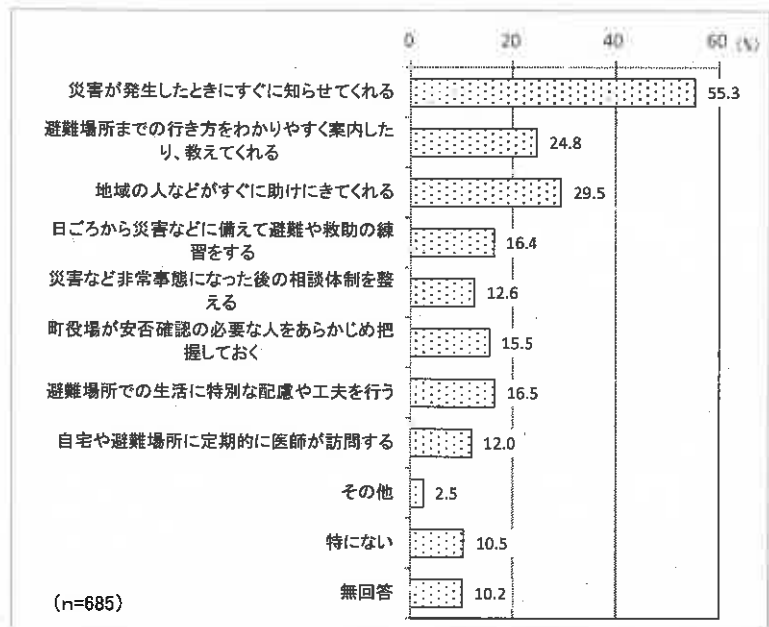
障がい者種別にみると、知的障がいでは「福祉施設の職員」(45.8%)が、精神障がいでは「その他の家族・親戚」(23.7%)が、それぞれ他の障がいより高い比率となっています。



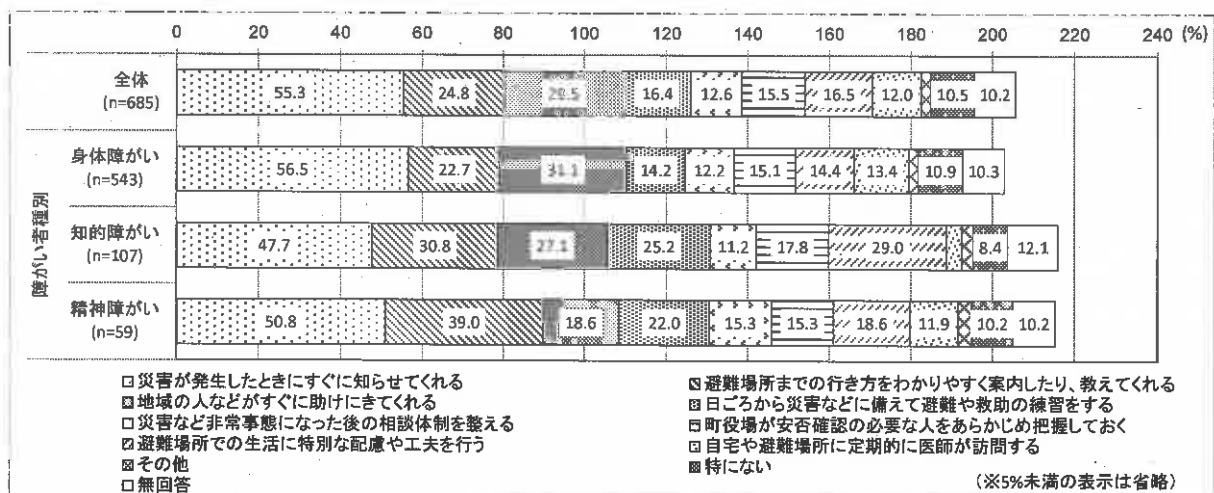


問 28 あなたは、火事や地震など緊急時の対応について、障がいのある人の立場からどのようなことが重要だと思いますか。(3つまで○)

災害発生時の対応で重要なことは、「災害が発生したときにすぐに知らせてくれる」が55.3%と最も多く、以下「地域の人などがすぐに助けにきてくれる」が29.5%、「避難場所までの行き方をわかりやすく案内したり、教えてくれる」が24.8%などとなっています。

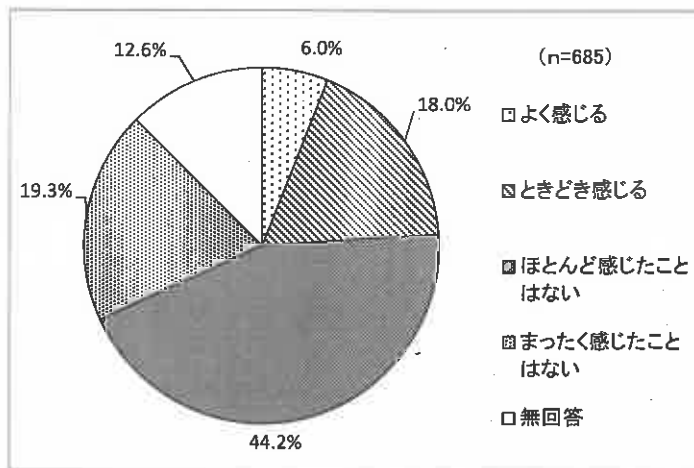


障がい者種別にみると、身体障がいでは「地域の人などがすぐに助けにきてくれる」(31.1%)が、知的障がいでは「日ごろから災害などに備えて避難や救助の練習をする」(25.2%)や「避難場所での生活に特別な配慮や工夫を行う」(29.0%)が、精神障がいでは「避難場所までの行き方をわかりやすく案内したり、教えてくれる」(39.0%)が、それぞれ他の障がいより高い比率となっています。

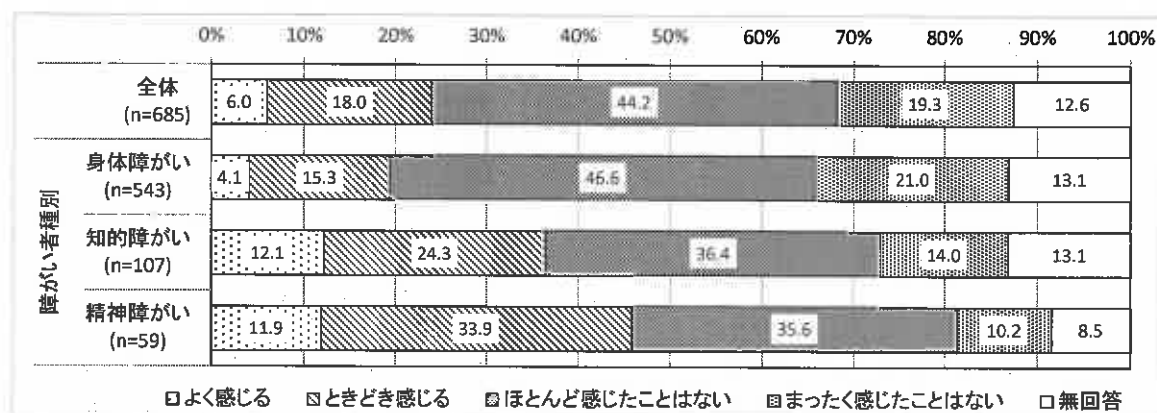


問 29 あなたは、日常生活の中で差別や偏見、疎外感を感じることがありますか。(1  
つに〇)

差別・偏見、疎外感については、「ほとんど感じたことはない」が44.2%と最も多く、「まったく感じたことはない」が19.3%、「ときどき感じる」が18.0%、「よく感じる」が6.0%となっています。

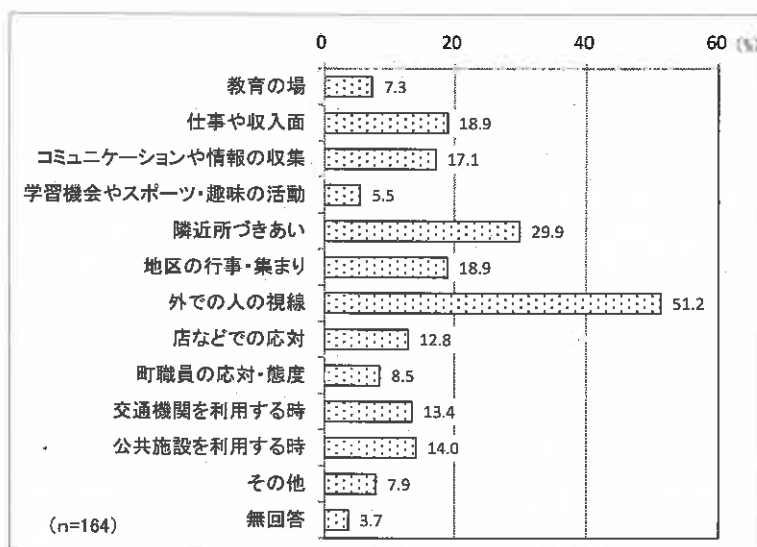


障がい者種別にみると、「よく感じる」と「ときどき感じる」を合わせた“感じる”は、身体障がいは19.4%であるのに対し、知的障がいは36.4%、精神障がいは45.8%と高くなっています。

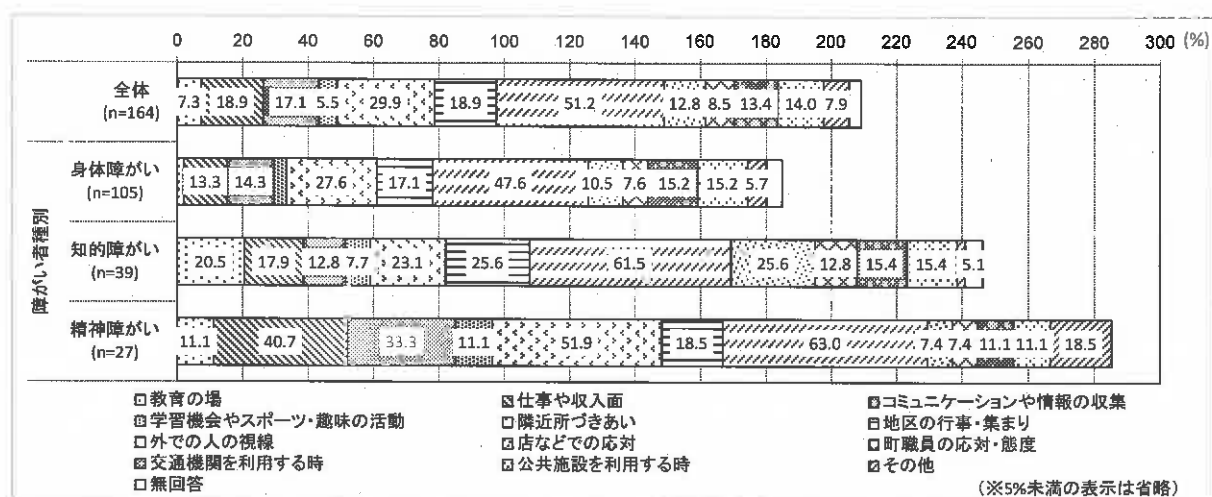


問 30 感じることはあると答えた方にうかがいます。具体的にどのような場面で差別や偏見、疎外感を感じられましたか。(あてはまるものすべてに○)

差別や偏見等を受けた場面は、「外での人の視線」が51.2%と最も多く、以下「隣近所づきあい」が29.9%、「仕事や収入面」及び「地区の行事・集まり」がともに18.9%、「コミュニケーションや情報の収集」が17.1%、「公共施設を利用する時」14.0%、「交通機関を利用する時」13.4%、「店などでの応対」12.8%と続いています。



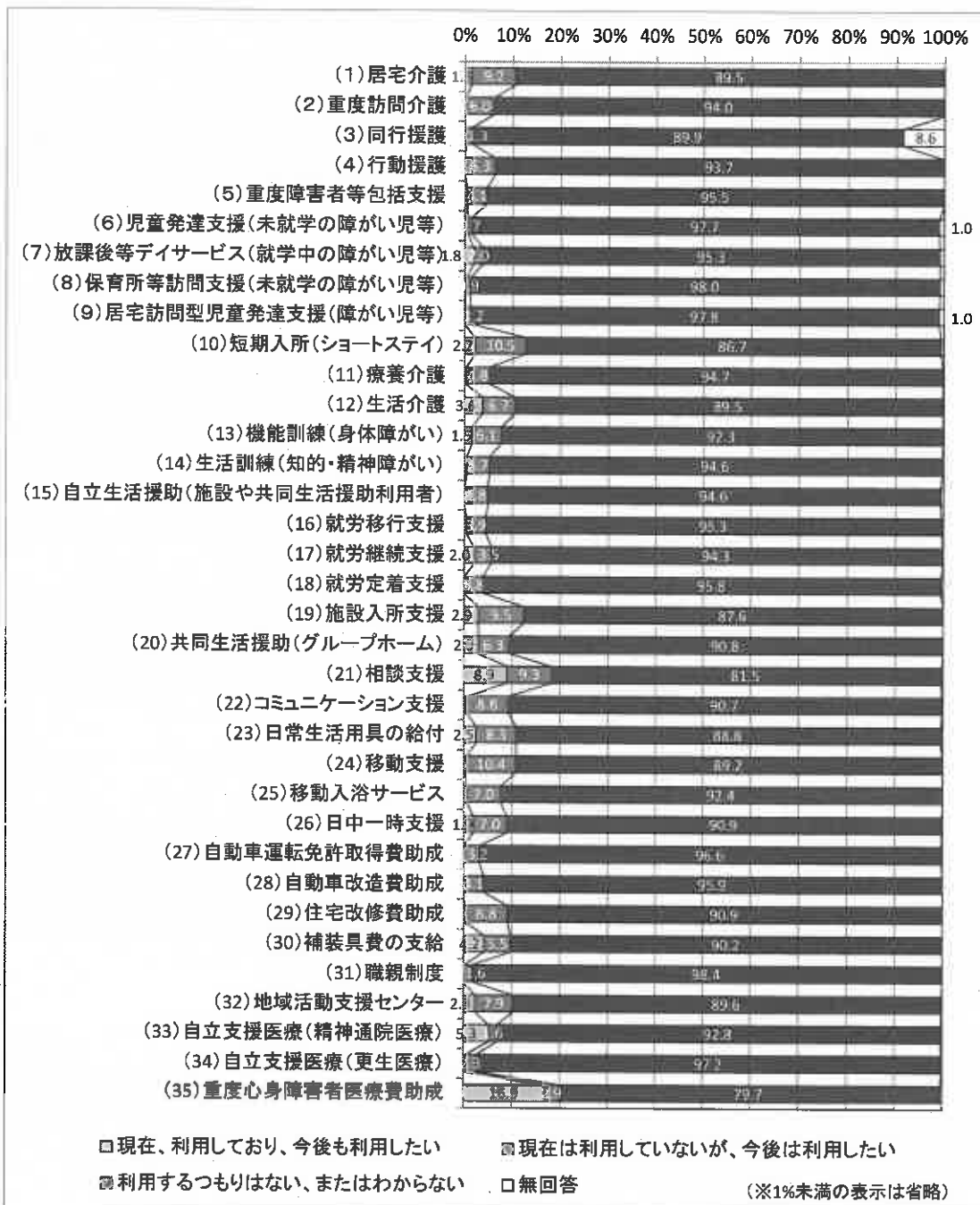
障がい者種別にみると、知的障がいは「教育の場」(20.5%)や「地区の行事・集まり」(25.6%)、「店などでの応対」(25.6%)が、精神障がいでは「仕事や収入面」(40.7%)や「コミュニケーションや情報の収集」(33.3%)、「隣近所づきあい」(51.9%)が、それ以外の障がいより高い比率となっています。



## 5 サービス利用などについて

問 31 あなたは以下のサービスを利用していますか。(障がいの種類・程度により利用できないサービスもあります。(1)～(35)それぞれ該当する番号に○を記入してください)

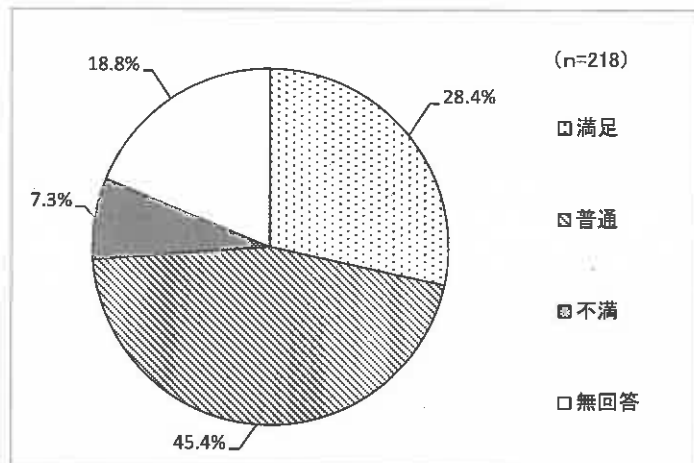
「現在、利用しており、今後も利用したい」の割合が高いのは、『重度心身障害者医療費助成』(16.9%)や『相談支援』(8.9%)、『自立支援医療(精神通院医療)』(5.3%)などとなっています。また、「現在は利用していないが、今後は利用したい」の割合が高いサービスは、『短期入所(ショートステイ)』(10.5%)や『移動支援』(10.4%)、『施設入所支援』(9.5%)などとなっています。



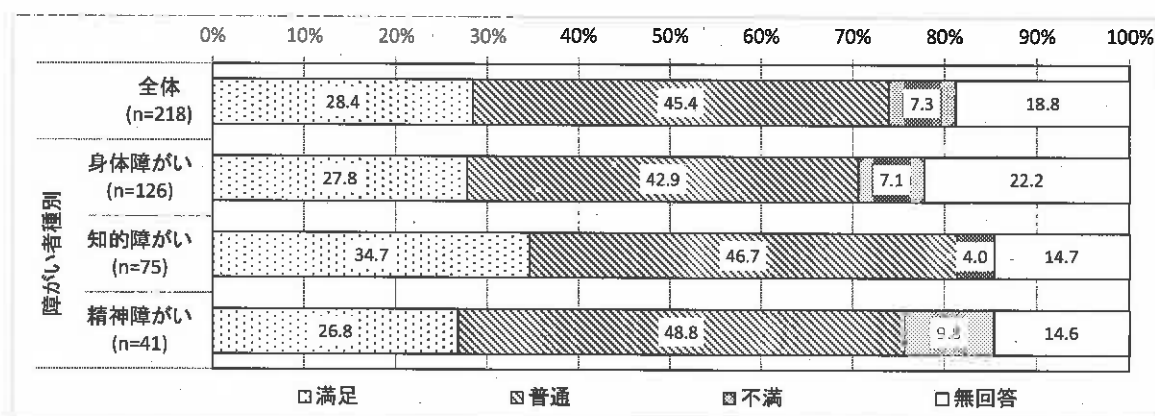
問 32 問 31 にあげられている各種サービスのいずれかを現在利用している方にうかがいます。あなたは、現在利用しているサービスに満足していますか。(1つに○、不満の場合は具体的な理由を記入してください。)

サービスへの満足度は、「満足」が28.4%、「普通」が45.4%、「不満」は7.3% (16人) となっています。

不満の理由については、次頁のとおりとなっています。



障がい者種別にみると、知的障がいは「満足」が34.7%と、他の障がいより高い比率となっています。



◇不満の理由

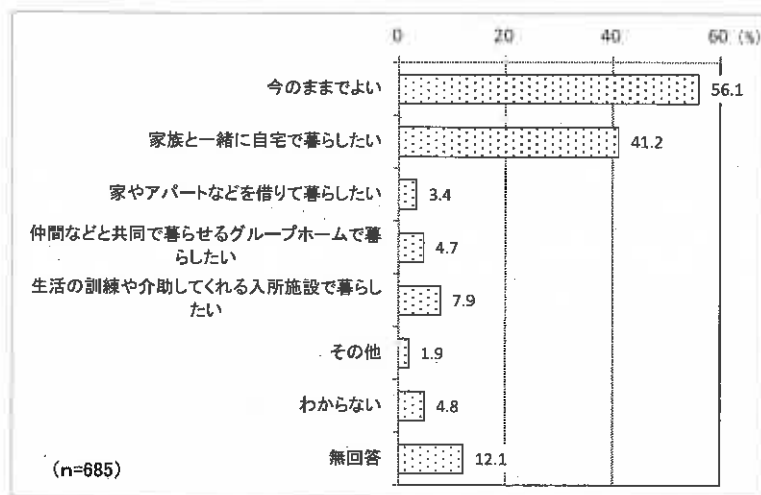
サービスの種類	不満の理由
自立支援医療（精神通院医療）	病院の科によって1カ所でない場合、手続きが面倒
	新しい薬は高く、医療費が高くなる
	精神的な事だけ 他は自分で何とかしろみたいな
重度心身障害者医療費助成	医療費助成は18才未満の子供と同じく、始めから助成して用紙提出しなくしてほしい。
	どのような支援があるかわからず、具体的に町は何をしているのかわからない点である。お金を出せばそれで良いのかと思う。
	会津中央病院から老健施設さくら（穴沢病院）に転院したため、重度心身障害者医療費助成が受けられないのではという不安があります。
	③⑤について、助成を受ける為に申請書を後日医療機関へ持参しなければならないところ、そのためだけに行くことも多い。
日常生活用具の給付 重度心身障害者医療費助成	自宅にオストメイトへの改修工事助成を役場に行ったら断られた！住宅改修費があるのに理解できない！形だけの福祉サービスに思えてしまう！（自費で改修した）
	生活に必要なものの給付の範囲が狭く限られている
就労継続支援 相談支援 地域活動支援センター	A型に移行したい
短期入所（ショートステイ） 相談支援 日中一時支援	日中一時利用を希望しても、施設都合により断られる場合がある
その他	猪苗代じゃなくて、郡山のデイサービスに行ってみたい。
	機能訓練等参加したいが、日中に行われる為仕事だと参加不可な事とそういった物を行う予定が全く分からない。

※16人中3人は不満の理由の記載なし

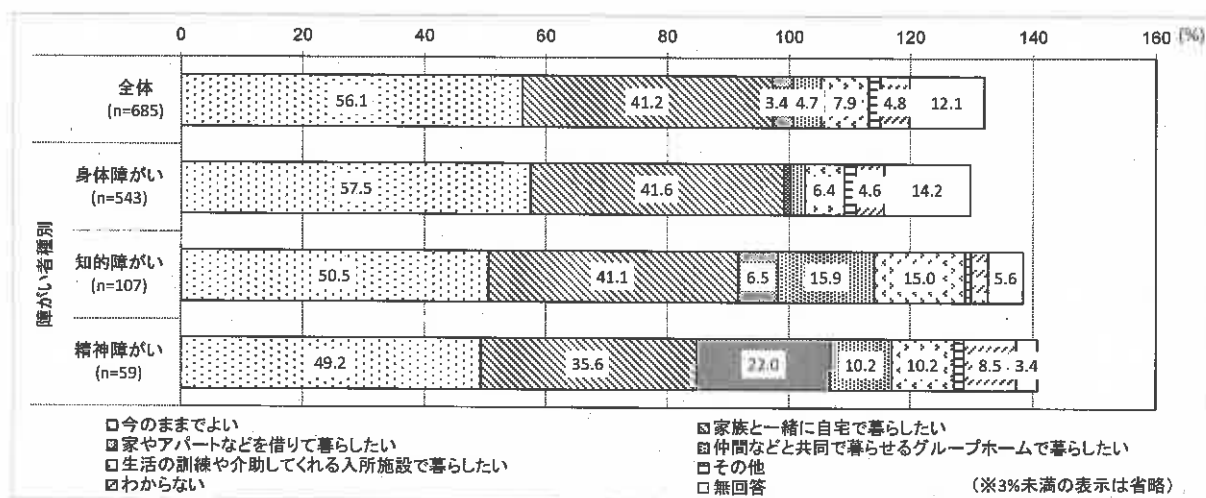
問 33 今後、あなたはどこで暮らしていきたいと思いますか。  
(あてはまるものすべてに○)

今後の居宅暮らしの希望は、「今のままでよい」が56.1%と最も多く、次いで「家族と一緒に自宅で暮らしたい」が41.2%となっています。

これに次ぐのは「生活の訓練や介助してくれる入所施設で暮らしたい」(7.9%)であり、これ以外の回答は、いずれも5%未満となっています。



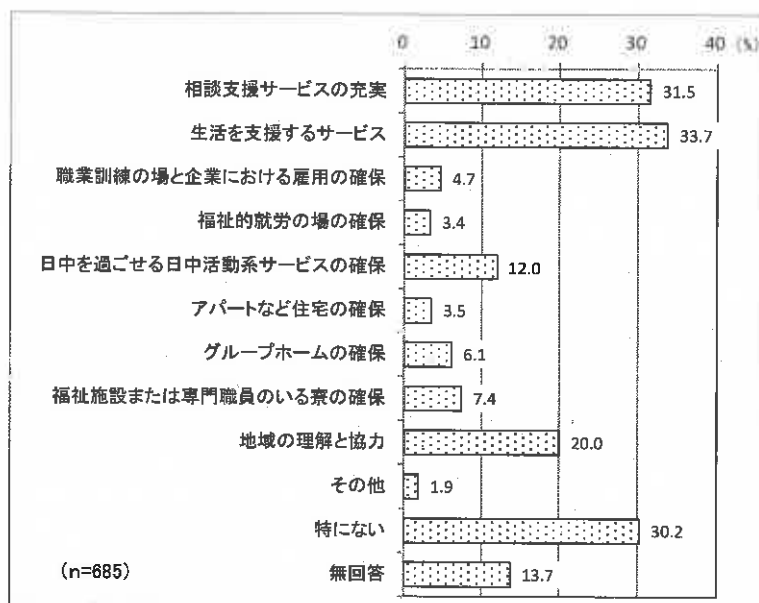
障がい者種別にみると、精神障がいでは「家やアパートなどを借りて暮らしたい」が22.0%と、他の障がいを大きく上回る高い比率となっています。



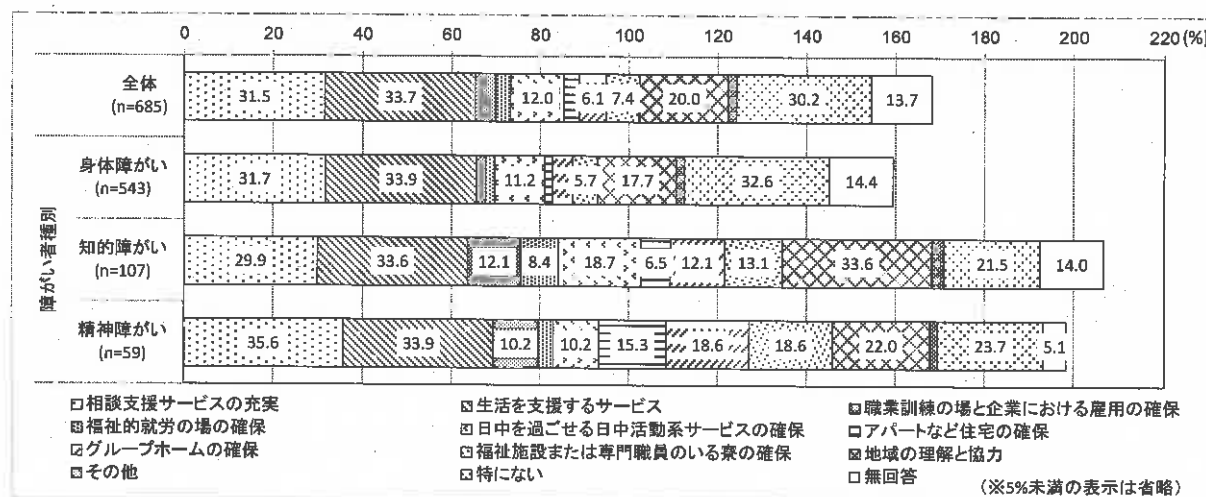
問 34 あなたは、在宅での生活を続けるため、あるいは施設や病院から在宅生活へ移行するためには、どのような条件が必要だと思いますか。（3つまで○）

在宅生活の継続や、地域での生活への移行に必要な条件は、「生活を支援するサービス」が33.7%と最も多く、次いで「相談支援サービスの充実」が31.5%、「地域の理解と協力」が20.0%となっています。

なお、「特にない」は30.2%となっています。



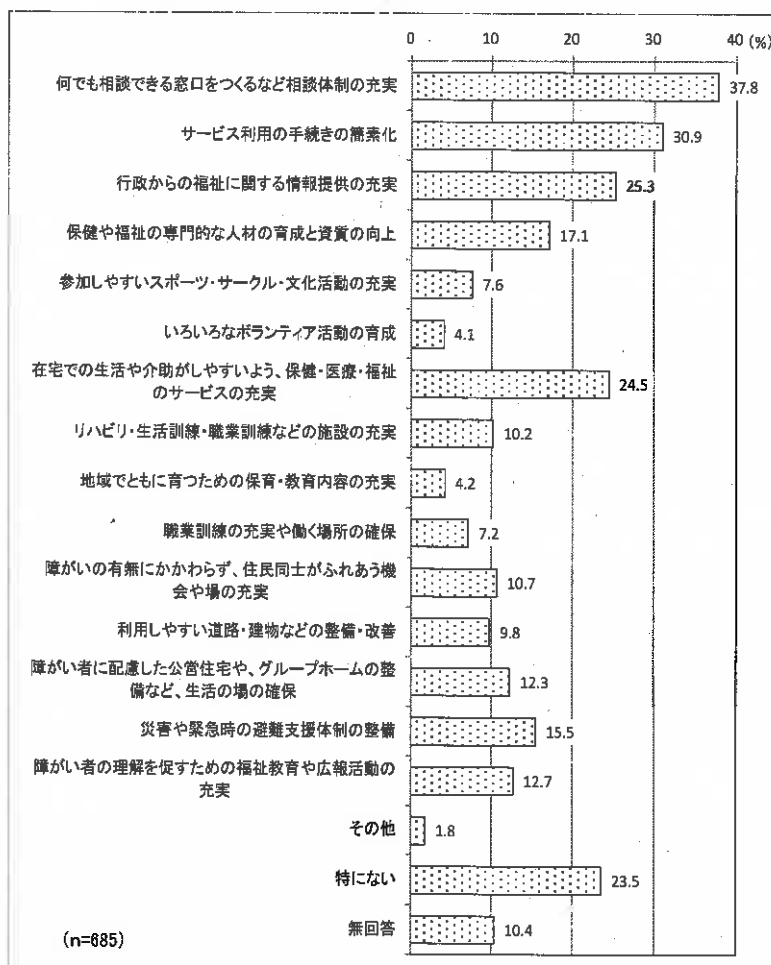
障がい者種別にみると、知的障がいでは「地域の理解と協力」（33.6%）が、精神障がいでは「グループホームの確保」及び「福祉施設または専門職員のいる寮の確保」（ともに18.6%）が、それぞれ他の障がいと比較し高い比率となっています。



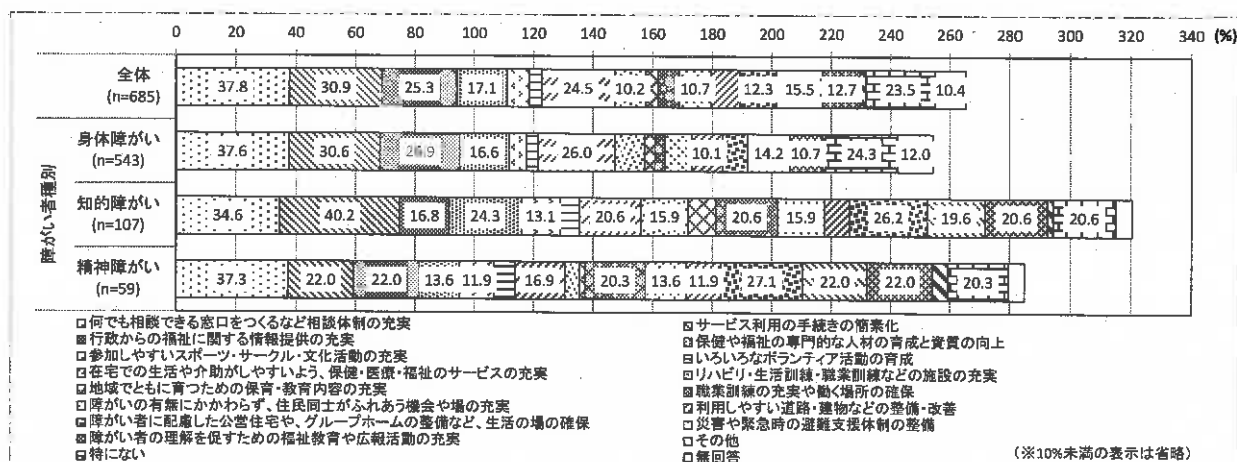


問 35 あなたにとって住みよいまちをつくるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(5つまで○)

障がい者にとって住みやすいまちに必要なことは、「何でも相談できる窓口をつくるなど相談体制の充実」が37.8%と最も多く、以下「サービス利用の手続きの簡素化」(30.9%)、「行政からの福祉に関する情報提供の充実」(25.3%)、「在宅での生活や介助がしやすいよう、保健・医療・福祉のサービスの充実」(24.5%)と続いています。



障がい者種別にみると、身体障がいでは「在宅での生活や介助がしやすいよう、保健・医療・福祉のサービスの充実」(24.5%)が、知的障がいでは「サービス利用の手続きの簡素化」(40.2%)や「保健や福祉の専門的な人材の育成と資質の向上」(24.3%)などが、精神障がいでは「障がい者に配慮した公営住宅や、グループホームの整備など、生活の場の確保」(27.1%)などが、それぞれ他の障がいより高い比率となっています。



問 36 今後、「このようなサービスがあるといいな」と思うサービスはありますか。サービスの内容を考えられる範囲で、ご自由にお書きください。

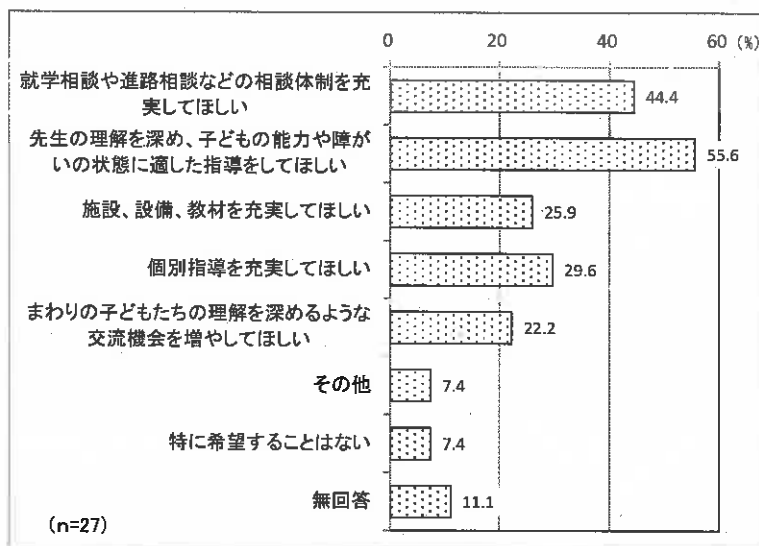
サービスの内容	人数	具体の記述
移動・送迎支援 公共交通の充実 交通体制の整備 など	13	<p>家族の手を借りずに外出したい時の移動支援があるといい（車イスでも）</p> <p>カメリーナ、学びいなの近所に東都バスの停留所設置したら、カメリーナと学びいなの和みなの利用者が増えると思います。東都バスで熱海病院、中央病院、会津医療センターで通勤用に朝方と夕方に予約制でバスが病院まで出れば事故も減らせます。バスは大型じゃなくても中型でもいいのであったらいいなと思います。障がい者の人に小型の除雪機の講習会があると良いと思います。障がい者の人に自転車の乗り方と講習会があると良いと思います。感覚過敏ある私は夏場苦手です。だから役場とかお店の人に時間くぎってで良いのでアスファルトの道路歩道打ち水してほしいです。空家になっている所に町営住宅作った方が良くと思います。平屋アパートや平屋の一軒家ある駅とかバス、タクシーのある場所の近くで。雪室作って冬雪ためていっぱい室にためて春夏にそれを冷気をクーラーにしたりしたお店や学校、公共施設ができれば良いな。学校に特に小学校の事務員の人も良いから、すぐに黒板で習ってもうクラスに担任の先生もれなくても校長、教頭とわからない事を近くでもう一人入ってほしい。中学校みた先生は、別に新しく入った先生が教わる環境をとく中学校入ったとパニックにならずに済むから整えてほしかったな。私がそう思うので。</p> <p>赤い手帳を持っているが、電車やバスを無料にしてほしい。駐車場も無料にしてほしい。エンジンオイル交換も無料にしてほしい。</p> <p>交通移動の無料化（収入に応じて）。駅前など、障がい者用の無料駐車場の設置。冬、除雪後の後片付けが出来ず仕事に行くことができない。（町の除雪で雪を置いて行くため）シルバーにも連絡つかない。</p> <p>買い物、映画、通院など自宅から送迎をしていただき、家族以外の人と過ごすことが出来たらと思います。介助して下さる方と直接コミュニケーションをとり、社会性もつくのではと思います。</p> <p>ショートの送り向かいなど施設でやっていただく。</p> <p>福祉タクシー、住民タクシー</p> <p>路線バス運行</p> <p>車の運転が出来なくなったり…一人暮らしの人達が買い物したい日、週に一回とか月に一回、お友達と一緒に（誘い合って）役場で車を出してもらえたら…そんなサービスがあったらいいなと思いますね。</p> <p>若松、郡山等の病院への送り迎え（家族が運転できなくなり困っています）</p> <p>移動の車のサービスを充実させてほしい！低料金のタクシーなど</p> <p>個人的に図書館や買い物の時タクシーを安く利用できると良い。</p> <p>病院に行くに金井の介護タクシー使用出来ないの、出来ると良いと思います。</p>
入所施設	4	<p>介護認定受けている人、障がい者は優先して施設に入所できる体制にする。</p> <p>日中は家にいられて、夕方迎えに来てもらいグループホーム等で生活出来る生活である。</p> <p>施設から外出できるサービス（家に帰りたいを訴える）</p> <p>要介護になり在宅より施設での介護を今から希望しているが、利用料が高額なのと入所者待ち多数でなかなか入所できないので何とかしてほしい。</p>
一時預かり	1	<p>知的障がいのある人（児童・生徒）のデイサービスや一時預かり。知的障がいのある児童・生徒の療育施設</p>

サービスの内容	人数	具体の記述
療育施設	8	<p>障がいのある息子を安心して預けられる施設が増えてほしいです。今は若松市内にある児童デイサービスを利用しています。町内だと、ばんだい荘がありますが、送迎サービスがないので今は使っていません。送迎サービスがあったら嬉しいな…と思います。</p> <p>「あるといいな」と相談しているうちに時が過ぎるのが猪苗代町。児童デイを急いで作って下さい。いいかげんに！！猪苗代人が磐梯町の児童デイを進められているような現状ですよ。恥ずかしいと思います。</p> <p>この子が入れる学校や療育。定期的な訪問サービス。通園のバスにこういう子も乗せてほしい。19時までみてくれる延長保育施設。24時間やっている。</p> <p>サービスというか、教育の充実が必要。精神障がい児（自閉症）の子供には知的により（グレー）、色々な子供がおり学校では難しく、でも支援学校では物足りないのでは家やその他で学習をするなどしている。そのように学習の支援が受けることのできる場所や専門員が多くなると良いと思います。</p> <p>放課後デイで利用できる施設を増やして頂きたいです。療育出来る場所が町外しかないのは不便ですね。</p> <p>放課後デイで利用できる施設を増やして頂きたいです。療育したくても町外しかないのでは、町内に作っては頂けないのでしょうか？</p> <p>障がい者施設を見学できるサービス。</p> <p>町内で児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援が受けられるようにして欲しい。</p>
通所施設	1	送迎をしてくれるリハビリ施設が出来ればいいですね。重度障がい者の施設が猪苗代にあればいいなと思います。
付き添い	2	<p>外出する時に（家族に頼らずに）同行、介護してくれるサービス</p> <p>外出の際のサポート</p>
その他サービス	3	<p>障がい者に対してのサービス、例えばプールや公共施設の割引等がほとんど無い。他の地区に比べて猪苗代町は少ない。</p> <p>リハビリに加えてマッサージサービスなど</p> <p>在宅での生活や介助がしやすいように保健医療のサービスの充実をお願いしたいです。足も悪いので出掛けるのが辛いです。</p>
地域コミュニティ 支え合い	3	<p>町内での公民館を利用したサークルの活動（いきいき活動 etc…）</p> <p>地区ごとに集まり、週1回ぐらいでの余暇活動ができれば良い。※顔見知りが集まれる</p> <p>「ボランティア」という形で、障がい者ご本人が主体となって地域に関われる。</p>
情報提供・相談体制	2	<p>グループホームなどの見学会。ここは評判がいいとかブラックだとかの情報提供。現実問題、親が動かないとまったく情報が入って来ない。自らが見学、研修に行かないとまったく情報がない。</p> <p>障がい者になったら、こういう助成があるという資料をもらいたい。知らない人と知っている人は全然違う。</p>
冬季対策	2	<p>すぐに対応してくれる除雪</p> <p>・冬場の雪かたし住みたくも一人暮らしが出来なく自宅から離れたところで暮らしているので留守中（住んでいなくても）でも定期的に片してくれるサービス・家の周り等のパトロール（以前泥棒などに入られているので）・家のまわりで何か変化が起きているか何の連絡もなくいたずらゴミ捨て等など汚されているので・草刈り等もしてほしいサービス</p>

サービスの内容	人数	具体の記述
その他	26	<p>障がい者の人でも結婚ができるようなサービス</p> <p>医療費の無料化、冬期間の灯油の補助の増額</p> <p>冬以外ラジオ体操などが近い所であると良い。</p> <p>今自分は思う様に出来るので特にない</p> <p>年齢に関係なく、気軽に寄り合って自由に会話し、お互いの悩みを打ち明け助け合える場所があるといいと思う。無料で誰でも利用できる場所が必要だと思っている。</p> <p>一人一人がマナーを守られるような環境作り</p> <p>街灯の数を増やす。カーブミラーを増やす。</p> <p>町立病院の充実を願いたい</p> <p>ストマ利用者の交流が郡山へ出向しないで猪苗代でも開催して欲しいです。</p> <p>金銭の給付金が年間 20 万円必要</p> <p>金銭面での補充の拡充</p> <p>行政内の話し合いが必要と思います。特に税務課と福祉課など。※障がい者であるか？無い等の件です。</p> <p>障がい者の自立と日常生活の外出から社会との関わりを高める。タクシー券かガソリン券のサービスまた、色々な行事、活動に参加しやすくするための援助で各施設利用の半額とか無料制度のサービス</p> <p>役場、病院、ホテルなど公共施設でのエレベーター、トイレの音声ガイド</p> <p>障がい者の職のあっせん</p> <p>現状で十分です。尚身障者に対する取り組みは素晴らしいと思います。ありがとうございます。</p> <p>聴覚障がい者の級別が最高 2 級では？再考を願う。</p> <p>今は思いつきません</p> <p>現在病院入院にて大変助かっております。自分では何も出来ず分からない状態です。病院と家族に世話になっております。</p> <p>3 世代同居により在宅介助がしやすい環境と 3 世代同居をもっと支援してほしい。施設にかかる費用を考えるとその分の支援金を充実させてほしい。</p> <p>喋れなくてもいいようになんかアプリとか…</p> <p>ヨークベニマルの入り口のように斜路があると義足には厳しい。特に凍結時期はとても危険。公共施設を含めて安全確保してほしい。義足に斜路は危険。階段に手すりがあった方がよい。</p> <p>仕事をしても参加できる様な日程での障がい者の交流会、旅行等の企画。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町として障がい者の方へもう少し利用を多く使用できるように考えてもらいたい。</li> <li>・障がい者手帳を持っても何にも利用価値が見られない。</li> <li>・障がい者同士でお話できる場所や行事があるとよい。</li> <li>・スペシャルオリンピックス以外に障がい者が地域で活動できるスポーツクラブの様な物があるとよい。</li> </ul> <p>生活保護に対してもう少し国も考え直した方がよいと思う。そもそも地方で車がないとか、生活が出来ない。</p>

問 37 現在、幼稚園・保育所・学校に通っている方について、宛名のあなたの保護者の方  
にうかがいます。通園・通学先に望むことは、どのようなことですか。  
 (あてはまるものすべてに○)

通園・通学先に望むことは、  
 「先生の理解を深め、子どもの能力や障がいの状態に適した指導をしてほしい」が55.6%と最も多くなっています。以下  
 「就学相談や進路相談などの相談体制を充実してほしい」が44.4%、「個別指導を充実してほしい」が29.6%、「施設、設備、教材を充実してほしい」が25.9%、「まわりの子どもたちの理解を深めるような交流機会を増やしてほしい」が22.2%となっています。



◇ 自由意見：最後に、ご意見、ご提案などがありましたら、自由にお書きください。

No.	性別	年齢	手帳の種類			自由意見
			身体	療育	精神	
1	男性	0～9 歳		○		<p>〇〇は、皆とは違います。だけど〇〇にも選ぶ権利はあると思います。みんなと同じように支援してほしいとは言いません。入園を拒否したり、そういう子は…と枠を作り拒否しないでほしいです。喋ることも走る事もできます。理解のない人が何気なく言った言葉は、私の心にささります。胸が張り裂けそうです。私は〇〇をかげの生活はさせたくありません。日の当たる生活をさせてあげたいと思っています。こんな子供だけかわいい子供なんです。私にとっては…。頭を親が下げて気を使いながら、周りを見ながら生活していくのは私は嫌です。最初からできないと決めつけないでほしい。〇〇と遊んでも障がいはいつりません。出来ない事もたくさんありますが毎日いろんなことを覚えてきます。言葉では理解が少し難しいですが、顔の表情、身振りでわかっています。そんな目で見ないで下さい。〇〇を支援・サポートしてくれる方々に感謝しています。優しくしていただき心暖かい言葉をかけてくれる人とてもありがたいです。猪苗代はまだまだ障がい児、者の感じ方がかたよっています。バカではないです。ただ伝わるのが遅いだけです。この子が笑顔で暮らしていけるような支援をお願いします。意味がわからなくてゴメンナサイ。</p>
2	男性	0～9 歳		○		<p>親の立場で書くと書きにくい質問があった。・猪苗代町で子どもが育っていけるよう、小学校、中学校と、途切れない支援をしてほしい。障がいについて、色々な方が理解を深めてくれたらありがたいです。</p>
3	男性	0～9 歳		○		<p>◎三人居ますので、出来たら日にち数日ずらして頂けると嬉しかったりします。子供見ながらだと正直大変でした。来年度からは少し考えて頂けますか？毎年、アンケートを記入するのは良いですが、声は届いているのでしょうか？子供が成長し、親が老いていく中で不安を本当に抱えていますので少しでも良い方向へ動いて頂けるよう望みます。</p>
4	女性	0～9 歳		○		<p>児童発達支援、放課後等デイサービスなどの施設が町に 1 つもないことが残念です。</p>
5	女性	0～9 歳		○		<p>◎三人居ますので二人分記入するのが大変だったので送ってくる時期数日ずらして頂けませんか？毎年書くのは良いですが、親、本人の声は本当に届くのでしょうか？義務的なアンケートでしたら正直辞めて頂きたいです。</p>

No.	性別	年齢	手帳の種類			自由意見
			身体	療育	精神	
6	男性	10代	○	○		障がいのある息子と娘2人と今は4人で生活しています。以前は桜ヶ丘住宅10号棟（バリアフリー）に住んでいました。実家が千里地区にあるので、何かとお世話になる事もあるので娘（小2）は千里小学校に通っています。学区外申請をして千里小に通っていましたが明確な理由がないとダメだと言われました。とりあえずは申請が通っています。今は上ノ上の町営に引っ越しましたが、階段があったり住宅内の設備は肢体不自由の息子には大変な所ばかりです。障がいのある家族がいる。でも地区外の小学校に通いたい！！それでも長くは学区外申請は出来ないかもしれない…と言われ、地区内の町営に引っ越しました。これってどうなんですか？？特例ではないけど何とかならなかったのかな？？という思いはあります。設備的にも桜ヶ丘住んでいたかった…というのが本音です。買い物に行っても、障がい者の駐車場に止められない。正直生活しやすい環境ではないですね。毎年、磐梯まつりにも行きますが駐車場は遠く、息子のバギーをおしながら小さい娘の手を引いて車がたくさん通るところを歩かなければいけない。会場内は舗装されていないのでバギーが走らない…。私は娘たちと同じように息子も一緒に連れて歩きたい。出掛けたいと思っていますが、難しいことも多いです。
7	男性	10代		○		猪苗代支援学校に通学していますが、地域や町内の学校との交流の場が無く、同じ町内にこういう子供たちがいるというのを知ってもらうことがこれから必要と考えるPTAの活動も充実しつつあり、何か地域の方へ知っていただく場を設けたいと思っています。
8	男性	10代			○	町内の店、学校、病院などを回るバスがあるとありがたい。就労B,Aの支援事業所が町で立上げてくれたらと願います。障がい者用の老人施設は出来ないのでしょうか！！
9	女性	10代		○		こういったアンケートは本当に生かされるのでしょうか？福祉計画を立てても計画を立てて県に提出して終了では困ります。民間がやるからと…民間に委託して「はい、やりました」では話にならないです。今見て大変な人の案件を少しずつ解決していかないと数年後パンクすると思います。児童デイ、生活介護などはスピード感を持って解決して欲しいです。このアンケートの方法では少数の身体介護の必要な方のカウントが低くなり、何回アンケートしても必要な方の声は現実まで長い道のりになると思います。猪苗代町の自立支援協議会では深い話がされていると思いますが、では、問題解決の為に「どうするか」となった時に誰が解決するのでしょうか？アンケートや会議などもう形はどうでもいいです。福祉の計画を立てたのなら実行して実現させていってください。そういうことを実現してくれる人を課長にしてください！！ロボット課長バイバイ。話は違いますが、あの「道の駅」は」無駄。教育、福祉を後回しで失敗作です。人に税金使って下さい。乱筆すいません。
10	女性	10代	○			特にありません。障がいが感音性難聴なので、現在中学生で他の子供さんとほぼ変わらない生活ができています。今まで補聴器の助成を受けていて助かっています。今後病気の進行（アッシャー症候群）が考えられるので対処して頂けたらと思います。

No.	性別	年齢	手帳の種類			自由意見
			身体	療育	精神	
11	女性	10代		○		保育所までは、地域の子供達と一緒に過ごし保育士さんたちもうまく対応して下さっていた。しかし就学時、障がいが重いという理由で学校では受け入れることが出来ない事を遠回しに言われ結局特別支援学校へ入学することを決断することになった。町では、障がいがあっても地域で育てると発信しているが小学校に通えるのは障がいが軽い子たちだけ。インクルーシブ教育が言われ久しいが現実的には別にされているのが残念です。放課後などデイサービスも母親は職に就きたいと思っけていても家にいて生活を見てみることに、対応する職員が少ないことを理由に利用できないと言われたため、現在も母親が生活支援の中心となっている。このアンケートが改善に行かされることを願っています。
12	男性	20代	○			駅前など夜暗いので街灯を増やしてください。
13	男性	20代	○	○		福祉サービスについて地域格差がありすぎて利用したいサービスが利用出来ない。サービス事業所にお願いできる年齢のスタッフがいない。サービスの受け入れ人数が少ない為、利用したいときに定員オーバーで利用できない。ショートステイは特に緊急時に利用したいが利用出来ずとても困っている。災害緊急時の避難体制について定期的に情報を公開してほしい。また、個人情報把握してほしい。町で統一したヘルプカードなどを作成して配布してほしい。地域活動支援センターの個人の支援計画に適応した支援をお願いします。(スタッフ間の情報の共有の充実)機能訓練、デイケア等に県障がい者総合体育大会等の参加支援は出来ないのでしょうか？保健福祉課として町の余暇支援活動への協力等は出来ないものなのでしょうか？



No.	性別	年齢	手帳の種類			自由意見
			身体	療育	精神	
14	男性	20代	○			<p>私は猪苗代町に（不満）があります。役職・町長さんへ。猪苗代で介護の仕事をしたいと思い、猪苗代町内の介護の仕事を探して面接を受けたのに「障がい者」という理由ですべての施設で不採用。という事で一般の方を優先するのかなと思い、猪苗代では仕事は「全滅」です。ホームヘルパー2級を持っていても意味がない。「全然役場は力を貸してくれないもっと雇用」（障がい者を）というのに「猪苗代で働きたい」という気持ちはあるのに猪苗代町の会社から「冷たい扱い」をされている。猪苗代町から会津若松まで通勤しているのにと感じております。それに何故、他県の方を採用して地元の自分は？どうして？まあ、期待するまでもない。と思っております。次にカメリーナを利用したいと思い、前に電話したら「今日は使えません」という返答が…！中学生や他県の方は使っているのと思いました。「運動が出来ますよ」という内容の用紙がありますが、これは町内の方や他県から来た方がやるんですか？使えなかったら意味ないと思います。少し書ききれないので別紙に書きました。猪苗代の税金の使い方について、最近できた道の駅猪苗代は、観光の為に作ったんですよね？猪苗代駅のまわりを見ましたか？周りはシャッター閉まっていて、ヨークとかに行くにもバス等がなく不便だし、駐車場もない。一番気になっていることは「道の駅を作るより、学校を優先して」という話をちらっと聞いた事があります。「子供達の教育を考えず、観光を優先してしまったのではないかな？猪苗代の子供達の未来を大人は考えたのか？」と思いました。本当に町民一人一人を考えているなら、災害が発生した場合お年寄りや障がいの方が避難しやすいように避難訓練を実施したりした方が良いと思います。（ホーム等も）これは、命を守るために必要だと思います。学校ではやるのに町内などでは一回も見ただ事がない。テレビでは実施している地区とかはあるのに、役場の方がやらないと「いざ」って時に動けなくなります。この記入（アンケートと別紙は）本人の思いを書きました。</p>
15	男性	20代			○	<p>車の運転が出来ないので、買い物（町まで）に行くのも不便で困っている。電車で猪苗代駅まで行ってもそれから先がベニマルやリオンドールなどの店までが遠い。バスも不便（時間が合わない）小さいバスなどで電車時間に合わせて町をまわるようなことが出来ないのかと思います。就労支援（障がいに合わせた）事業所が町にもっとあったら生活しやすくなる。</p>
16	男性	20代		○		質問が難しい。
17	女性	20代			○	どんなサービスがあるのか詳しく知りたいです。

No.	性別	年齢	手帳の種類			自由意見
			身体	療育	精神	
18	女性	20代			○	入院した時のまわりの反応がこわい。退院してから私のこと見る目や態度が変わるかもしれない。私はそういう人をお父さんのおばさんそうだった。うちばあちゃん、そのおばさんの事あまり良く行っていないの小さい時から聞いている。だから入院は喘息や肺炎と違って体は治った大丈夫でも、精神科に入院すると回り反応が360度変わるじゃなと思っている。私の病気の事はお父さんとお姉ちゃん、お母さん、お兄ちゃんしか知らなかった。うちばあちゃんは知らなかった。母方のばあちゃんやしいちゃんもおばさん達も。だから自分から父方のおばにメールは1人でもう1人は自分の口から直接だからカミングアウトして、後悔の毎日だ。1人のおばさんは、私がここにいるからばあちゃんの面倒大丈夫だと言うけど自閉症の私が認知症の介護4のばあちゃんを見て、お父さんお母さんもやっているけど私から見たら何が大丈夫なのかかわからない。そのおばさんから良いけど、私といとこからはばあちゃんが死んだらこの家と縁を切ると言われるし、もう一人のおばさんからは、ばあちゃん死んだらこの家と縁を切る言われるし、ばあちゃん死うちのお父さんがいるけどもう一切寄り付かないと言われている。人は変わるから怖い。恐怖心しか持てない。生きているのが苦しくなる。良く冬はばあちゃんと私で除雪したり一緒に矢吹医院タクシーで二人で行ったりそのおばさんと私ではあちゃん米山眼科に連れて行ったりしていたけど、私はなんの意味がなかったのかな〜とおばちゃん達世話かけないように自動車免許も取ろうとしてできないばか。何やってもダメだ。こう書いている自分も嫌いだ。大嫌いだ。これ見たらこの紙早く処分して下さい。こういう内容書いてすみません。
19	女性	20代		○	○	自分でやる事を頑張ります。掃除が好きなのでやりたいです。あと美容室の勉強したいです。
20	女性	20代		○	○	交通機関を増やしてほしい（若松の病院をまわるバスの様な感じで良い）・同封されていた機能訓練・デイケアについて、訓練の内容や場所がどんな所かわからなくて参加しずらく理解できない。・就労支援事業所が増えてほしい。若松まで通所するのは大変である。
21	男性	30代		○		皆さんで地域の人達と助け合い、より良い町作りをしていたきたいと私は思います。
22	女性	30代	○			猪苗代町も30年前とは大分違ってきています。以前は車椅子で行動するとかなり奇異な目で見られることが多かったのですが、最近は人や環境が優しくなってきたことを実感でき、嬉しく思っています。保健福祉課の方から、機能訓練や支援センターの紹介をしていただき猪苗代町内での生活が充実してきました。感謝です。しかし残念ながら町内には利用できる施設は少なく選択肢がありません。自治体により、受ける事が出来るサービスも異なります。居住地域によって格差がなくなるよう、再なる発展と充実を望みます。
23	女性	30代	○			以前、郡山市の導入教室に通っていましたが、少し遠いので猪苗代町にも障がい者（身体障がい病気で社会復帰したい方など）のためのスポーツ教室があればと思います。体育館などで、それぞれが好きなスポーツが出来るような感じで！検討していただければと思っています。

No.	性別	年齢	手帳の種類			自由意見
			身体	療育	精神	
24	女性	30代	○			今回の同封されていた機能訓練、デイケアのチラシ、年度初めに分かればいろいろ参加できたなと思いました。こういった日程が役場に行ってすぐにわかるようになっているのか、広告に載っていたのかわかりませんが、少しでも参加できる機会のあるものについては連絡いただけたら良いなと思います。見た目必要と思われないことが多いですが、他の障がいのある方と話すのも心の栄養を感じることができるので、そんな時間がとれたらと思います。
25	女性	30代			○	消えてなくなりたいんですがどうやるか考えています。そういうのにも何か援助してくれますか？
26	女性	30代	○	○		以前、娘がこども園に通園させたいと話をしてもらったことがありましたが、障がいがあるという事で断られました。職員の数が足りない、バリアフリーが出来ていないという事などいろいろな理由があったと思いますが、とても悲しい気持ちになりました。毎日ではなくても、週に数日で良かったのですが、全く受け入れて頂けませんでした。それから、猪苗代町の障がい者に対しての見方が変わり、学校も病院も会津若松を利用しています。住んでいる町を信頼できない事が、大変残念に思います。私たち家族だけではなく、同じ障がいを持つ知り合いの人達も似たようなことがあったと聞いています。障がい者に対して、もっと優しい町にしてほしいと思います。平等な町にしてください。
27	男性	40代	○			大変お世話になっています。いつもありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。
28	男性	40代	○			猪苗代町に障がい者雇用の企業を増やしてほしい。働く場所がない為。
29	男性	40代			○	障がい者用の求人案内があるといい。
30	男性	40代		○		現在入所施設にお世話になっておりますが、今後もずっといられますようお願いしたいです。
31	女性	40代	○			特になし
32	女性	40代			○	精神科の病院があるといいなと思う。
33	女性	40代	○			町の歩道が狭かったりガタガタだったりとし、又歩道確保できていない部分もあるので整備してほしい。※防災の放送が聞こえないのでどこでも聞こえるように対応していただきたい。もし避難をしなくてはいけない放送を流したとしても聞こえない。緊急を要する放送だけは地域の皆がわかるようにしていただきたい。
34	男性	50代	○			特にありません。
35	男性	50代	○			なんだかアンケート用紙を見てびっくりしました。助成とか支援がこんなにあるのになぜ資料がないんだろうとびっくりしました。詳しいものがあればもらいたいです。
36	男性	50代	○			私は内部障がいの為、生活その他は一般の人と同じで障がい者へのサービスは必要ありません。
37	男性	50代			○	特に無し。
38	男性	50代			○	今後、福祉サービスなどを使う事もあると思います。A型事業をもう少し広めてほしいと思います。自分もそうですが、みなさんが頼れる環境作りをしてほしいです。

No.	性別	年齢	手帳の種類			自由意見
			身体	療育	精神	
39	男性	50代	○			3年前の正月に労災事故で右足を失い、その後2年間以上、検診を受けていなかったところ、この春に横行結腸癌と診断され手術、現在は抗がん剤治療中です。右足切断の状況で極度のストレス状態にあったことも何らかの関連があるかもしれない。現状はとても厳しい状況と言わざるを得ません。加えて80歳の両親がおり、現在は元気だが今後の不安は自他共にある状態です。また、今後冬期間の生活がとても不安な状況です。ただし気が滅入っているわけではなく、今後も積極的に仕事や遊びをしていこうと考えております。病院に行っ て思うのは情報共有の重要性であり、福祉関係にも反映できるでしょう。あえて自分の為に話しますが、猪苗代は人口減少が顕著であり、原因は産業の弱体化です。このあたりを強化していかない限り福祉にまわすお金も捻出できないでしょう。まずは仕事を作って産業を活性化させ人口を増やしていかなければなりません。そうすれば税収も上がり福祉予算も配布できると考えます。私は観光関係の転勤族ですから各地の観光地で仕事をしてきましたが、猪苗代は相対的に見て宝の持ち腐れ状態であり、これをいかに生かしていくかが鍵となるでしょう。障がい者が住みよい町作りをするためには避けて通れないでしょうね。
40	女性	50代	○			役場職員は身体障害者に対して思いやりがない。収入がなくても支払えばかりで収入の事をわかっていない。
41	女性	50代	○			毎年同じアンケートを書いています、冬の雪の始末の件など改善されていない。低所得者の高齢の親と足の障がいのある家庭の為に、除雪が困難。仕事も出来ない。冬のみ除雪の必要のない住宅に移る支援とかあったら良い。・交通費も無料にしてほしい。また、区費も地区によってバラバラだが、上限を決めて一律にしてほしい。区費の負担が重い。・カメリーナでの運動器具など利用したいのだが、障がい者は無料で使用できないのは福祉サービスがなっていない。若松などの市民プールは他の町村者も無料で利用できる。
42	女性	50代		○		放課後等デイサービスを猪苗代で利用したい。
43	女性	50代			○	私は、会津若松市のグループホームに入居しておりますが、会津若松市の気候が猪苗代と違うということをはっきり実感したのはグループホームに入居してからでした。春、夏、秋、冬の気温差など入室前に情報があれば他地域を選べたかなと思います。精神科疾患の他に皮膚疾患があらわれてきており、難儀しております。グループホームの施設を利用しながら、疾患が少なければ自分の精神的な負担も少なくなり、日常生活も違ってくると思います。会津地方の市町村別の気候の情報を知りたいということもあります。テレビの気象番組を観ますが、住んでみなければわからないというのが本音です。
44	男性	60代	○			年に1度の福祉会総合（障がい者）に町長、町会議員、民生委員など参加してほしい。前町長の時までは参加していたが前後町長になってからは1度の参加御ない。残念です。9年前に腰を痛めて障がいになったが、今年の5月に脊髄と胸椎の手術をし、文字もあまり書けなくなってしまった。
45	男性	60代	○			※年金だけでは生活が苦しく又、町税務課への支払いにも大変ご迷惑をお掛けしております。すいぶん滞納しております。障がい者福祉サービス事業所に通ってみたい。少しでも収入を得たいです。ご支援宜しく願い申し上げます。

No.	性別	年齢	手帳の種類			自由意見
			身体	療育	精神	
46	男性	60代			○	年金が少なすぎる。毎日金に追われ、奴隷の様な生活をしている。年間90万円以上なければいくら家があっても生活できないんだ。働けと言われても行く先々で障がい者だそうだねといって断られている。社会福祉協議会の金の貸体制度は担保がないと貸さない。何の役にも立たない社会福祉協議会。私はそれでも生きている。生きているだけ上等だと思う。年間20万円足りない。町役場の予算に障がい者援助金を創設してほしい。返さなくて良い金がなければ何の意味もない。もう私は働けない。
47	男性	60代	○			障がい者用バリアフリー町営住宅があるといい
48	男性	60代	○			アンケートでなく、障がい者の家庭を訪問して切実な声を聞いてほしい。
49	男性	60代	○			自分から進んで行動できる、また意欲のある障がい者が設備の不備や規制などで理解援助がない為、行動できない時がある。(駐車場、トイレ、スロープ、段差などの設備不足また冬場の雪対策など)障がい者や高齢者、冬場雪対策について、冬場の公共設備(カメリーナ等)使用に当たり障がい者や高齢者の人達が使用しやすい環境にない雪の日駐車場までは除雪などで行けるが、そこから先が山積みの雪で入れない。雪国の問題点や立き所、また障がい者、高齢者の利用者数が少ないこと、管理者の数が少なくて対応が難しいのは理解している。しかし、当事者として12月後半から3月前半まで約4ヶ月間利用できないのが実態です。他の公共設備や民間の建物でも沢山あります。高齢化が進む中、少しでも良くなる事を願います。
50	男性	60代			○	特にありません。
51	男性	60代	○			今回年金障がいの手続きを役所で行った。全く対応できてなく、社労士・年金事務所からおかしいと言われ、又役場に行っても対応できず。町県民税を払っている事が情けない。身障者の人生は何も対応無し。自分の身は自分で守るしかなしと60才になってよくよくわかった町長様!!!!
52	男性	60代	○			今は現状維持で過ごしていきたいと思います。医療助成もしていただき感謝しています。
53	女性	60代	○			我家では息子と私が聴障です。ここ数年二人共補聴器を新しくしましたが、それにあたり助成して頂けて心から感謝しています。これからもよろしくお願い申し上げます。
54	女性	60代	○			アンケートありがとうございます。今は主人の協力で家で過ごすことが出来ています。これからどうなるかわかりませんが、家で過ごせるよう努力していきたいと思います。
55	女性	60代	○			いつもありがとうございます。
56	女性	60代	○			毎回同じようなアンケートを実施しているが、個人の意見は反映されているのかがいつも疑問に思っています。年を重ねる度にいつ動けなくなるか毎日不安です。体が不自由な為、今まで仕事をしていたが出来なくなったので余計心配になっています。
57	女性	60代			○	いつもお世話になっているので感謝しております。

No.	性別	年齢	手帳の種類			自由意見
			身体	療育	精神	
58	女性	60代	○			(本人) 車椅子を利用し、移動や立つ、座るなど介助が必要とし、全てに対する事が一人では何も出来なくなり、食事にも施設の介護士の方から声をかけてもらいながら…。自宅で介護中だった時には、家族の負担が多いことから長期入所を続けています。日中もそばから離れられず、夜に大きな声で何度も起こされ続け、私も子供も体調を悪くし1週間~2週間どうにもならない状態に追い詰められました。介護士、ケアマネージャー、相談員の方には感謝しています。
59	女性	60代	○			いつもお世話になっております。買物に行くと感じるのですが、他市町村のスーパーでは身障者用駐車スペースに健常者の車は止めていません。我が町では平気で若者や年寄りマークの方の車が止まっていて、利用できないのが何回もあります。モラルの意識不足とは思いますが。
60	女性	60代	○			特にありません。いつも障がい者の方の事を大事に思っただいて感謝しています。有難うございます。
61	男性	70代以上			○	私は次男の妻の支払いでデイサービスに行っております。1週間に1日だけですがそれだけで満足しております。デイサービスに行けば血圧やそれに続く色々な事や風呂へも入って来ます。それだけで充分満足しております。体操や歩く練習などもします。それをやっているうちに歩くことに不自由な事もなく感謝しております。
62	男性	70代以上	○			駐車場マークが車いすのため、係員に何度も断られた事がある。どの障がい者が使われるのか？係員にもう少し教育してほしい。
63	男性	70代以上	○			心臓機能障がい(自己自立生活活動制限)上記による級別(1級)旅客運賃減額(第1種)胸部ペースメーカー挿入
64	男性	70代以上	○			行政の方々には「支援する」という事について、さらに考えていただきたいと存じます。
65	男性	70代以上	○			ホームに入所していますが、日常での生活パターンと行動が見えにくいので質問等も一般的になっています。日常生活行動に伴い動作が他人との会話、介護士とのやり取り内容が週報・月報に記入され、自宅へ郵送されれば…ある程度理解が出来るので、改善工夫を希望したいと思います。ホームで問題解決策何ぞ何ぞ問答ぐ糸口を見出してほしいと思います。私自身、重度な肝臓病で13年目で16回手術を実施しておりますが、東大病院内では看護士、介護士、主治と患者が元気な姿で1日も早く帰宅出来る様入院棟一丸となり実施しております。今後ともよろしくお願い致します。
66	男性	70代以上	○			※介護用紙を見ると回答する介護も伸々私には面倒で良くわかりませんので思い通り回答しましたのでよろしくお願い致します。
67	男性	70代以上	○			最近難聴が進んでいるのか、人との会話がよく聞き取れないので人の中にはあまり入りたくない。また、高血圧症でもあり寒暖の激しい時は常に一人で暮らしていると不安な時もある。昨年と比較して今年は体調が今一つ思わしくない。でも出来るだけ頑張って生きて行きたい。

No.	性別	年齢	手帳の種類			自由意見
			身体	療育	精神	
68	男性	70代以上	○			※カメリーナのあたりに温泉施設がほしいです。1.温泉プールでの歩行訓練や健康増進。2.町中にあれば利用しやすい。3.障がい者だけでなくお年寄りの人達も温泉に入り、多くの人達との談話ができれば認知症予防にもなると思います。※免許証を返納した障がい者や老人の人達の交通手段として、タクシー券とか何かサービスがないものでしょうか。
69	男性	70代以上	○			1.上の見にくい字はやめて。ルーペでやっと探してみる視力です。役場に行くのに白線が道の片側だけでもあると歩くのにも安心です。車に急接近され怖いことがあります。運転手にも歩道がある事をわかってほしいものです。白線が駅から役場前を通り、塩川街道までお願いします。
70	男性	70代以上	○			酸素を付けているので週3回のデサービスをさせて頂いております。
71	男性	70代以上	○			若松行のバスがないので泌尿器科を増設してほしい。
72	男性	70代以上	○			提案というものではありませんが、私は「聴覚障がい」で障がい者手帳を持っております。それでも補聴器を使用していますので日常生活にはそれほど不自由はなく、自分の事は自分で出来ています。現在町のグラウンドゴルフ協会に加盟して週に3回ほど多くの皆さんと鶴ヶ城公園の皆の広場でグラウンドゴルフを楽しんでおります。又、鶴ヶ城公園の「結の里保存会」メンバーとして植栽作業にも参加して素晴らしい鶴ヶ城公園の自然環境を満喫しております。そして保存会の皆さんと猪苗代町の花見山作りを目指しています。出来ればもっと多くの皆さんにも参加してほしいと思っています。
73	男性	70代以上	○			公共施設に対する障がい者駐車場の件でA.最近シルバーマークの方々の駐車場が多くなり私たちと同じ境遇ではありますが？下肢障がいの場合は歩行困難重視しておりますのでシルバーマークと障がい者マーク振り分けて頂ければ助かります。
74	男性	70代以上	○			一人暮らしで歩くこともままならず、現在入院中であるが良くなったら家に戻りたいが近所は空家になっており一人暮らしは難しいと言われているが田んぼ、畑もあり戻りたい。家は車いすが入れるところはなく、雪深い地区なので一人暮らしは難しい。娘も身体障がい者の為、面倒をかけたくない。町役場の方はもう来なくなっているの地区の状況についてわかってもらっているか心配である。大雨や災害があった時助けてもらえるかも心配である。このままでは家、畑、田を売ってこの地を離れた方が良いか？と疑問に思ったり悩んでいる。
75	男性	70代以上	○			神社の件では大変お世話になって居ります。毎年身体が特に歩行出来なくなります。趣味の木工に行っております。今迄が昨年迄が1本の木の杖で歩行出来たが、今年は百杖でないと歩けません。趣味は椅子に座って手作業ですので楽しく毎日を今後も要支援の程お願い申し上げます。妻もリウマチで困って居ります。宜しくお願い申し上げます。
76	男性	70代以上	○			特になし
77	男性	70代以上	○			最近身体障がい者となり、高齢という事もあり質問を理解し答えることが出来ませんでした。まだ入退院を繰り返し、これから施設を利用したいと考えています。

No.	性別	年齢	手帳の種類			自由意見
			身体	療育	精神	
78	男性	70代以上	○			<p>本人障がい者なので一人暮らしできない。空家状態になっている。冬の雪かたし、家のまわりのパトロール、庭へのゴミポイ捨て草刈りなどをしてほしい。マイマイガの駆除し結構もう何年も張り付いている。家の前の電柱の撤去もお願いしたい。虫だらけで毎年ひどいと思っている。以前にも役場の方へ TEL したことあり、※除雪した雪が家の前やわきの空いている所へ高く積まれていたこともあり役場の方へ出向いたこともあり、空家だと分かっている雪を積まれたようで。住民票のある住宅への協力をしてほしい（家に戻りたくても戻れない人も私の父もそうですが…）何度か帰った時に他の車が止まっていたりと近所知っている人がいつも〇〇さんの車止まっていると…教えてくれたり（家の周りも年寄りばかりなので）本人（父）も家に帰るつもりでいるので住めるような状態にしておいてあげたいが…。・低額所得（収入が無い人）年金だけでも介護施設が利用できる、入所できる施設を作してほしい。金額の改正等、サービス利用金額等、一人暮らしの方、家で暮らしの出来ない人が利用できる安い所等介護体験の見直しも必要かと。介護する人もされる人も負担の少ないように入所もすんなりできる様にしてほしい。</p>
79	男性	70代以上	○			<p>当町の対応は素晴らしいと思います。私は自分の立場を考え、なるべく他人に迷惑にならないよう努力するつもりです。対応して下さる方々に感謝したい。ありがとうございます。</p>
80	男性	70代以上	○			<p>町営住宅を希望し以前申し込んだら、お子様2人以上でないとダメですと言われました。一世帯の子供の人数で決定されるのではなくその家庭の経済状況等、生活背景など考慮した上で慎重審議で決めてほしいです。母子家庭など本当に必要性がある方専用又は優先した建物を作してほしいです。猪苗代で安心して子育て、生活できるような支援と環境スペースの確保をよろしくお願い致します。</p>
81	男性	70代以上	○			<p>磐梯町と比較して当町はあまり福祉に力を入れていないように感じます。</p>
82	男性	70代以上	○			<p>高齢のため、急病の時の取り扱いの充実を行ってほしい。</p>
83	男性	70代以上	○			<p>2年前からリステルのケアテル施設にお世話になっております。介護4なので、自分では左の手で食事をするだけです。施設料が高いので困っております。下館も申し込みに行ってきたのですが待っている方がたくさんで無理だという事でした。1日に送って来ましたがすぐ書きましたが、昼になり日曜日に入りましたので、あしからずよろしくお願い致します。私も要支援なのでお世話になっております。</p>
84	女性	70代以上	○			<p>いつもお世話になってます。今後も宜しくお願い致します。</p>
85	女性	70代以上	○			<p>86才の今、何年先と思っても今日ダメになるかわからない。夜になると1日生きたらと思って床につく。毎日がそんな生活です。終わりのことなどわからない。毎日毎日1日考えております。</p>
86	女性	70代以上	○			<p>健康面には常に見たり聞いたり気を付けて居ります。何によらず一町人としてお世話になります。よろしくお願い致します。</p>
87	女性	70代以上	○			<p>91歳の母に答えようのない設問が多く、対象者に合ったアンケート内容にしてほしい。設問が多すぎる。</p>



No.	性別	年齢	手帳の種類			自由意見
			身体	療育	精神	
88	女性	70代以上	○			お忙しい中いろいろお世話様になります。高齢の為なん時、どのように変化していくかわかりません。そんな不安な毎日です。よろしくお願い致します。
89	女性	70代以上	○			1.総合健（検）診の件ですが、受診録を持参し、一般医療機関での検診が受診できないものでしょうか。靴の履き替え、階段の使用、移動等少々困難なので是非検討していただきたいと思います。2.移動するには車を利用しなくてはなりません。タクシー料金ですが、私の場合一割引きの料金ですが割引率をアップしていただくと行動範囲が広げられそうなのでこちらも検討していただきたいと思います。
90	女性	70代以上	○			腰の手術・術後（3回めの手術、2回目）から左足が不自由な上、シビレの重度感を感じている。・術後から腰の痛みが取れず週1回~2回の注射。座薬毎日の使用をしている。・立っていることはできるが歩行は困難。以上の事は介護者にもできないため自分の努力で生活している。提案1.町立のマッサージ、機能訓練習所があると良い。（デイサービス施で一寸した習きはする回復には至らない）
91	女性	70代以上	○			前は農協のスーパーがあって野菜などを良く買いに行っていたがなくなったので駅のまわりは不便になった。猪苗代は農家が多いので駅（子供の国のとなり、元会津タクシー車庫）のあたりに野菜売り場だけでもあると嬉しく思う。尚地区によって区費など（年12,000）が高過ぎて国民年金の者には大変だという声も多い。猪苗代は住みにくいと思う。月毎にするとたかが千円と思うだろうけど、他の住所にはない所もあると聞いている。目をむけてほしい！！
92	女性	70代以上	○			私の母は、内部障がいに加え高齢の為日常生活はほとんどが介助と見守りが必要です。幸い、家族の理解のもと穏やかに生活できている母は幸せだと思いますが、一人暮らし、又家族と同居はしていても孤独な生活をしていらっしゃる方は気の毒だと思います。障がいのある老人には周囲の暖かい思いやりが欲しいですね。外出時には母は車椅子を利用しています。近頃はあちらこちらで車椅子が常備されていてありがたいことと思っています。・・・が、汚れがひどいものも多いので母には自前のものを使わせています。段差も相変わらず多いです。段差に四苦八苦することがあった時、周囲の方が手助けして下さいました。優しいですね。住む人と同様、町も優しくなると良いですね。猪苗代町は他の市町村よりずっと優しいですが、役場の職員みな様に感謝しています。ありがとうございます！
93	女性	70代以上	○			変形性股関節で右を2回手術しているので歩くのが大変。転びそうになるのです。転んだら起きる事がすぐに出来ない。だからしばらくそこに居て考えながら待つのです。
94	女性	70代以上	○			余り年を取り過ぎたので何も当てはまりません。
95	女性	70代以上	○			今母は、夏の間は一人です。冬は私（娘）の所へ（いわき市）来て過ごします。その間の留守になる家の管理が心配です。雪で窓が割れないか…etc。一人でいる間は民生委員の方も訪問して下さい安心しております。今後いろいろとお世話になるかもしれませんがその時はよろしくお願い致します。アンケートを実施するのは良い事に思います。ありがとうございました。

No.	性別	年齢	手帳の種類			自由意見
			身体	療育	精神	
96	女性	70代以上	○			町立病院のトイレにドア開けるとすぐにつかまれるように手すりをつけていただきたいです。
97	女性	70代以上	○			文章は誰でもわかりやすくお願いします。
98	女性	70代以上	○			いつもお世話になっています。今後ともよろしくお願いします。ありがとうございます。
99	女性	70代以上	○			80才以上です。郡山行かず町立病院えんに決めて通ってます。月に1回2回ですけれど町に買い物も出掛けます。何年か前、月700を廻るバスがありました。ほしいです。そういうバスが便利です。役場さん、何とかありませんか。私のお願いです。駅よりタクシーで何回か行っただけタクシー高いです。汽車安いけど国民年金では大変です。お願い役場さん、大変お願いです。これが私の一番のお願いですお願いです(10回です)
100	女性	70代以上	○			あまり役立つ内容でなくてすみません
101	女性	70代以上	○			私は障がいはあるものの、家の中では何とか一人で少しは動けます。現在夫は3年前脳内出血で倒れましたが家での生活が出来ます。しかし車の運転が出来なくなりました。娘に休みをとってもらい私も主人も病院へ。しかしこの冬から娘がガンで入院手術治療と大変な中私たち夫婦を見てくれています。孫と4人での生活で親戚も近くになく、こんな時本当に困ってしまいます。8月白内障で手術通院の予定なのですが娘にばかり重荷を背負わせることになり悩んでいます。娘のガンでの入院手術の時は友人が何度も仕事を休んで娘を病院へ送り迎え、私達の送り迎えをしてくださいました。何度も本当にありがたかった。でもいつもおんぶにばかりもいられないと思い悩んでいます。
102	女性	70代以上	○			平成19年には腰の手術をしてから膝の痛いのは1日も取れませんでした。それから退院する時には膝の下よりシビレがとれませんでした。今もって10年間も同じです。
103	女性	70代以上	○			私は平成11年7月に股関節手術した。平成18年に腰部脊柱管狭窄症手術する。平成22年くらいに腸手術する。
104	女性	70代以上	○			ごめんください。いつもお世話になっております。今は主人と二人でおりますがこの先どうなるかわかりませんが一人になった時の事を考えると心配です。
105	女性	70代以上	○			福祉係の皆様ご苦勞様でございます。暖かいお便りありがとうございました。体の不自由は自分でなければわからない事もありますが、このようなアンケートでホッと安心しました。町でこういう考えを持って下さることをうれしく思います。しかし、老人には身体障がいでもなくても障がいになることがあります。そういう老人の扱いはどうなりますか。そのことも考えて下さい。皆老人になりますから。
106	女性	70代以上	○			身障、高齢でお世話になっておりますが、このような調査への返答何力所かわからないところあります。
107	女性	70代以上		○		最近、目も弱くなり近くに眼科があればいいと思う。

No.	性別	年齢	手帳の種類			自由意見
			身体	療育	精神	
108	女性	70代以上	○			平成 23 年 12 月 12 日、脳梗塞にて重度の身体障がい者となりました。生命も何度となく危機を脱し、現在も安定した体調を保っております。医療の充実には感謝致しますと共に入院出来ていることには本当にありがたく思っております。他にも利用したい方はたくさんいらっしゃるのに申し訳ない気持ちでいっぱいです。その分、元気な私たち家族は他に社会、地域に役立つことをと行政の事業や社協のボランティアに参加させていただいてるところです。猪苗代町担当の皆様、皆さん親切に対応して下さいありがとうございます。今後何かとお世話になります。
109	女性	70代以上	○			特になし
110	女性	70代以上	○			介護 2-5 と支援 1・2 の事ですが、リハビリは支援の人はあまり出来ないのではないかと考えています。本当は支援の人から早目にリハビリする様にすれば介護になる率は少なくなると思うのです。歩けなくなる前に練習すればその分だけ本人にとって希望が持てると思うのです。介護のことはわかりませんが、自分が支援の時リハビリはあまり出来ませんでした。
111	女性	70代以上	○			80 歳以上の方、町の病院に行く特ぐらいは少し安くしてもらいたいです。
112	女性	70代以上	○			ご配慮くださいましてありがとうございます。今後ともにお世話になります。よろしくお願い致します。
113	女性	70代以上	○			遠隔地にてデマントタクシーを出して頂いてありがとうございます。実は時間の変更が出来たらとお願いしてみました。朝の 1 本目は 7:30 です。2 本目が 9:30 ですが、これを 8:30~8:45 位に変更出来たらと考えています。帰りが 12:00 です。のでそれまでに終わって帰りたいです。(主に病院です) 高齢の為。
114	女性	70代以上	○			今年の春から野菜を作って東京方面に子供達やお友達に送ってあげましょと冬から春にかけて期待していました。ところが畑に行っても無理になりました。足が腫れて靴は履かれなくなったりとても無理になりました。近所の友達から畑仕事はやめさせと言われました。春早く肥料と種物も全部買って準備しましたのに、トマト、ナス、夕顔、南瓜、ユリの苗木を買ってきて植えました。植えておいたおかげで現在は食べています。働く事は私の生きがいです。元気で長生きしたいと常に思っております。90 才です。
115	女性	70代以上	○			このアンケートに関係ないことです。磐梯祭について、私は身体障がい者でありながらやぐらに 40 年間上り三味をやってきましたが、75 才にもなるとやぐらが高くハシゴを上がるのも大変で、今年から名前を外してもらいましたが今上にいる人は若くても 60 代、70 代、80 代の人やっています。この人たちもやがては出来なくなる時が来ると思います。若い人を育てないと 1 人やめ 2 人やめとこそこそやめ行ってます。ボランティアとはいえ、やぐらの上の人は水しかもらいません。下の人は酒に酔っているのにせめてコーヒー 1 缶でもサービスあったらなと思います。そして紅白の幕に隠れてほとんどやっている人は見えません。あの幕の為に風が入らず、足虫に食われながら頑張ったことなど誰も知りません。若い人がやっているのは太鼓の人だけです。これからの猪苗代はどうなっていくのでしょうか？
116	女性	70代以上	○			現在医大入院中。6/19 より
117	不明	70代以上	○			特にありません

第3期猪苗代町障がい者計画・第2期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画 策定経過

時 期	内 容
平成29年7月	猪苗代町障がい者アンケート調査の実施
平成30年1月	保健福祉計画策定第1回連絡会議開催
平成30年2月	第1回猪苗代町障がい者自立支援協議会開催 保健福祉計画策定第2回連絡会議開催
平成30年3月	障がい者計画・障がい福祉計画の決定 議会全員協議会に説明

猪苗代町障がい者計画・猪苗代町障がい福祉計画・猪苗代町障がい児福祉計画の策定に携わった皆さん

## 猪苗代町障がい者自立支援協議会委員名簿

団 体 名 ・ 機 関 名	氏 名	備 考
猪苗代町医師団	矢 吹 孝 志	会長
福島県ばんだい荘	青 柳 百合子	副会長
地域生活支援センターいなわしろ	佐 竹 麻 衣	
猪苗代町地域包括支援センター	内 山 尚 子	
猪苗代町民生児童委員協議会	佐 藤 美 晴	
猪苗代町商工会	一 ノ 瀬 正 一	
福島県立猪苗代支援学校	天 野 温 子	
猪苗代町小中学校長会	菅 原 治	
猪苗代町社会福祉協議会	笹 岡 正 人	
さぎそうの家	大 栗 真 弓	
社会福祉法人猪苗代福祉会いなわしろホーム	菊 川 一 雄	
BOSCOHOME	生 尾 順 子	
身体障害者福祉協会猪苗代町分会	鈴 木 義 二	
心身障害児(者)手をつなぐ親の会	遠 藤 光 昭	
猪苗代地区区長会	山 田 景 敏	

平成29年度

猪苗代町障がい者計画・猪苗代町障がい福祉計画・

猪苗代町障がい児福祉計画

平成30年3月

---

発行 猪苗代町 保健福祉課

〒969-3123 福島県耶麻郡猪苗代町字城南 100

電話 (0242) 62 - 2115